取扱説明書（保証書付き）　RORO

全自動電気洗濯機 家庭用

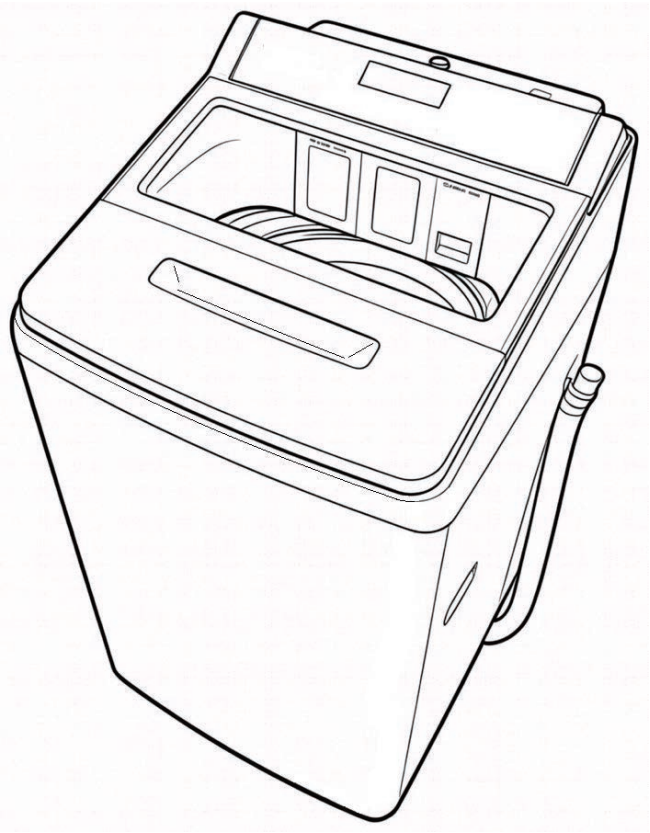
品番　YWM-TV90P/TV100P

お買い上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書」(保証書付き)をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。特に1～3ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other countries.



取扱説明書(保証書付き)·本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の(　)内の記号が色記号です。

もくじ

ご使用の前に	安全上のご注意		1
	使用上のお願い		3
	ご使用の前に		4
	洗濯の流れ		5
	各部の名称	本体　付属品　別売品（サービス部品扱い）	6
		操作パネル部	7
	自動投入の準備		9
	洗剤·柔軟剤などの投入について	洗剤・柔軟剤・漂白剤・粉石けんの入れかた（手動投入）	11
		洗剤などをいれるタイミング　使用量の目安	12
	コースについて		13
	洗濯物の準備と確認	洗濯物の準備　洗濯物の重さの目安	15
		洗濯できるもの・できないもの	15
洗濯のしかた	洗濯のしかた	標準・スピード・つけおき・パワフルコース・お好みコース	16
		おしゃれ着コース	17
		タオルコース	18
		ダウンロードするコース	19
		設定の変更・個別の設定・+機能(夜間洗)	22
		+機能(2度洗い・部屋干し)　予約して洗濯する	23
		のり付け　終了時の終了音の設定	24
お手入れ	お手入れ	槽乾燥　槽洗浄	25
		自動槽洗浄 本体、洗濯・脱水槽の清掃	26
		柔軟剤投入ケースの清掃	26
		自動投入の清掃　自動投入タンクの清掃	27
		自動投入経路の清掃　給水口の清掃	28
		排水口の清掃　糸くずフィルターの清掃	29
据え付け	据え付け	設置場所	30
		防水パンについて　底カバーの取り付け	30
		排水ホースの設置	31
		水平の確認　給水ホースの接続	32
		アースについて　電源について　試運転について	33
必要なときに	Q&A　洗剤·柔軟剤の自動投入について		34
	故障かな？！と思ったら		35
	こんな表示がでたときは　もしもの場合		37
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について		38
	修理サービスについて		38
	仕様　保証書		裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。	⚠ 注意 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

● お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。

してはいけない「禁止」内容です。	必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 警 告

動かない・煙が出た・変な臭いや音がするなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

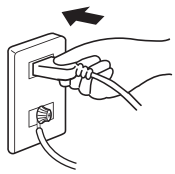
感電・けがをする原因となります。

定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。

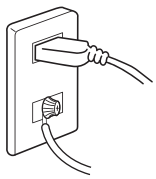
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



アースを取り付ける

必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。
故障や漏電のときに感電する原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。

特にお子さまにはご注意ください。

幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

洗濯・脱水槽内に落ちて、けが、感電、窒息、おぼれる原因となります。

- 判断能力が不十分で補助を必要とする方や子供などに単独で洗濯機を使わせない。
- 洗濯機で遊ぶことがないように、子供の動きに気を付ける。

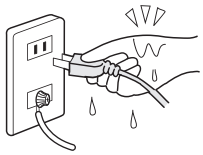
⚠ 警 告

操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

上ぶたが開いた状態でも洗濯･脱水槽が回転し、けがの原因となります。

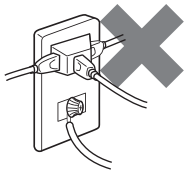
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



テーブルタップによるタコ足配線はしない

火災・感電の原因となります。



延長コードは使用しない

火災・感電の原因となります。

お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない

感電・火災・故障の原因となります。

引火物を洗濯・脱水槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。
爆発・火災の原因となります。

火気を近づけない

ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。
火災・変形の原因となります。

ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

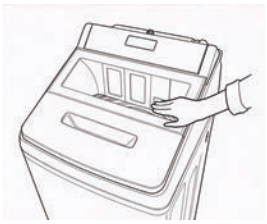
火災・変形の原因となります。

電源コードを傷つけ・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない

破損して、火災・感電の原因となります。

ロックしている上ぶたを無理に開けない

上ぶた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



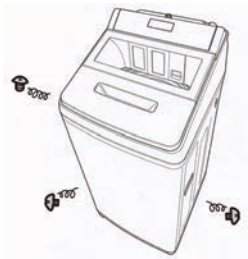
コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。すぐにお買い上げの販売店または株式会社ヤマダホールディングス「ヤマダオリジナル商品サポートセンター」にご相談ください。

絶対に分解・修理・改造はしない

火災･感電･けが･水もれの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または ヤマダオリジナル商品サポートセンター にお問い合わせください。

- こんな表示がでたときは（➡P37）
- ヤマダオリジナル商品サポートセンター（➡裏表紙）



カーペットなどで、本体下の通気口を塞がない

故障や火災の原因になります。

ふろ水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

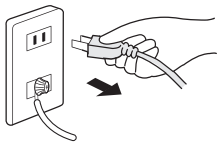
爆発・火災の原因となります。

安全上のご注意(つづき) 必ずお守りください

⚠ 注 意

電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



運転前は水栓を開け、水もれがないか確認する

長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

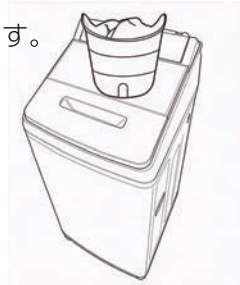
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。

運転終了後は、必ず水栓を閉める

水もれの原因となります。

上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



運転中、本体の下に手足を入れない

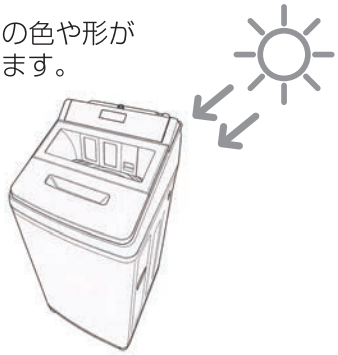
けがの原因となります。

さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。

直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない（➡P37）

50℃以上のお湯は使わない

故障や変形の原因となります。

使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買い上げの販売店または ヤマダオリジナル商品サポートセンター にご連絡いただき、電源コードの交換を依頼してください。

使用上のお願い(つづき)

⚠ 注 意

防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

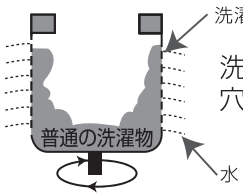
足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

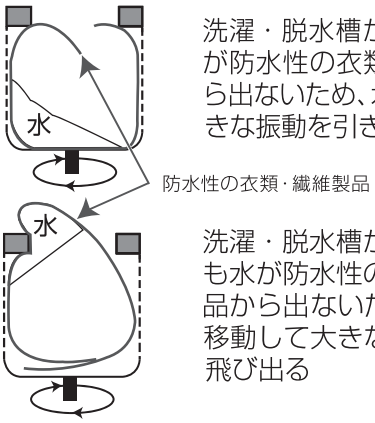
脱水のご注意

■普通の洗濯物



洗濯物の水は洗濯・脱水槽の穴から抜け出る

■防水性の衣類・繊維製品



洗濯・脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出ないため、水が片寄って大きな振動を引き起こす

洗濯・脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出ないため、水が上に移動して大きな振動とともに飛び出る

排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水もれとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。（詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。）

ご使用の前に

まず据え付け状況の点検をし、安全上のご注意を守ってお使いください。
水漏れや排水異常などの問題があるときはお買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。
洗濯機は安全のため、ふたをロックする機構が付いています。故障ではありません。
小さいお子様のいる家庭などではチャイルドロックも使用できます。

ふたロック

安全のため、洗濯運転が開始されると、ふたが自動でロックされ、ふたロックランプが点灯します。

チャイルドロック

子どもの事故を防ぐために、運転中も、電源を切った後もふたが開かないようにする設定です。

洗濯機をスマホで操作する準備

この洗濯機をWi-Fiに接続し、スマートフォンにアプリをインストールしておくことで、リモートで洗濯機の操作ができます。

洗濯機をWi-Fiに接続する方法や、アプリのインストールについては、別冊「アプリ説明書 Wi-Fi内蔵洗濯機用スマートフォンアプリ ConnectLife」を参考にしてください。

洗濯の流れ

事前の準備

洗濯物の準備と確認 ➡P12

1・洗濯物を入れる

水栓を開ける
洗濯物を入れる
ふたを閉める

2・電源を入れる 切/入

電源を入れる

3・コースを選ぶ コース

洗濯内容にあったコースを選ぶ

- 追加で 設定変更をする ➡ P13～14，22
- 洗剤・柔軟剤の自動投入の設定を確認する ➡ P9

4・スタートする スタート 一時停止

スタートする

5・洗剤を入れる
(手動投入の場合)

- ふたを開けて、表示目安に合わせて ➡ P12
  洗剤を投入後ふたを閉めると洗いが始まります
  必要に応じて柔軟剤も入れてください

6・ふたを閉める

洗い
すすぎ
脱水

- ふたが開いたままのときは、5 分ごとにピッピッピッと音が鳴ってお知らせします

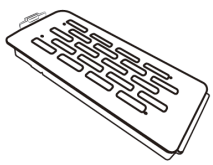
※お知らせ音は
5 分おきに鳴り
25 分後に
止まります

- +機能で部屋干しの時間を短縮できます ➡ P23

7・洗濯物を取り出す

終了音が鳴り、運転終了
水栓を閉める

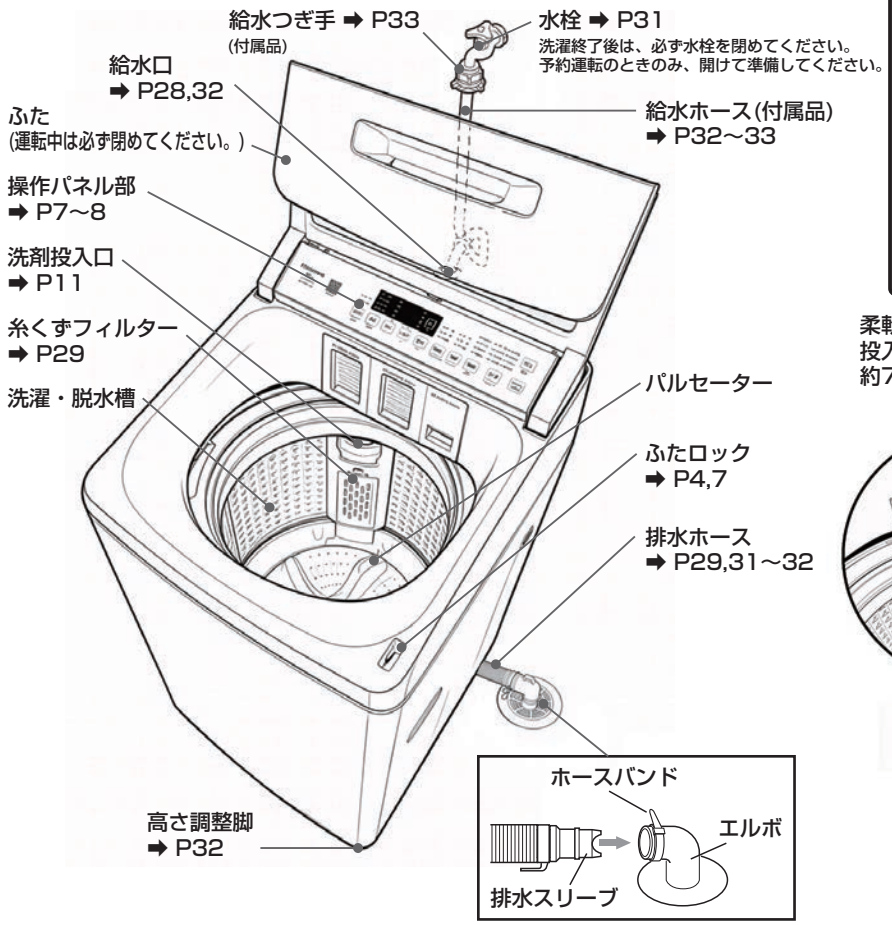
お手入れをする ➡ P25～29



各部の名称

乾燥機用の排水口はありません。

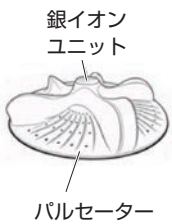
本体

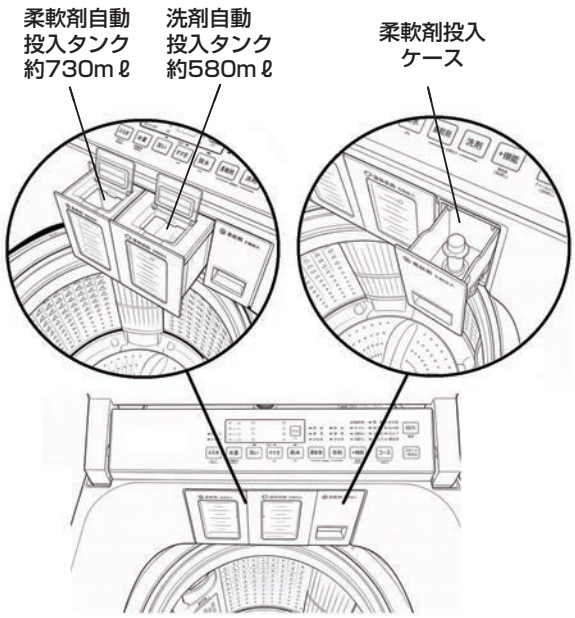


銀イオン（Ag＋）ユニット

この洗濯機にはパルセーターの中央にある銀イオンユニットから出る銀イオンによって、洗い工程とすすぎ工程で衣類を抗菌コートする機能があります。

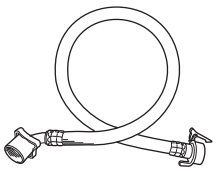
試験方法：JIS L 1902 に基づく吸収法により、当社にて処理した試験布を株式会社衛生微生物研究センターにて評価
抗菌方法：銀イオンによる
対象部分：洗濯・脱水槽内の衣類
試験結果：抗菌活性値 2.0 以上（菌の抑制率 99% 以上）



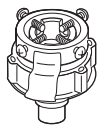


※図はイメージです。製品とは異なる場合があります。

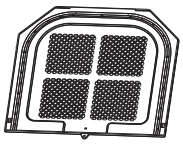
付属品



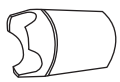
給水ホース
➡ P32,33



給水つぎ手
➡ P33



底カバー
➡ P30



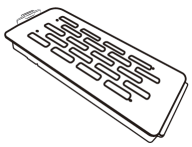
排水スリーブ
➡ P29,31

別売品(サービス部品扱い)

※お買い上げ販売店にお問い合わせください。

糸くずフィルター ➡ P29

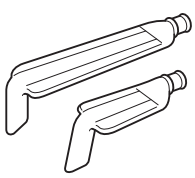
糸くずフィルターは消耗品です。
やぶれたり、破損したときは
交換してください。



別売部品　部品コード：2194934
希望小売価格 1,100 円（税込）
（2026 年 8 月現在）

真下排水パイプ ➡ P32
(L 型 2 本一組)

排水口が本体の下にある場合、
真下排水パイプをお買い求めください。



別売部品　部品コード：2078599
希望小売価格 1,650 円（税込）
（2026 年 8 月現在）

各部の名称　操作パネル部

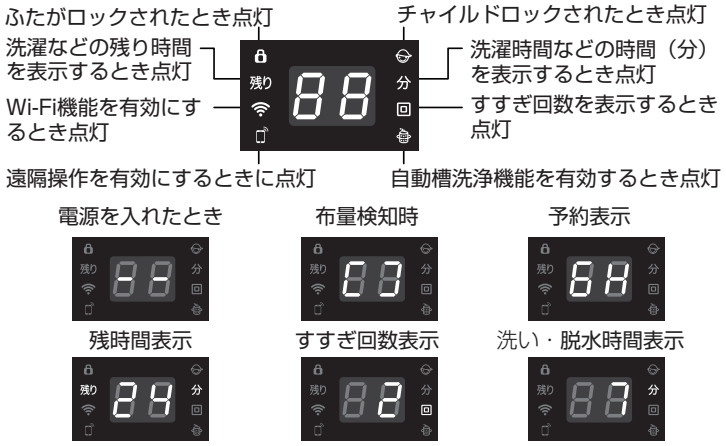
RORO

取扱説明書

QRコード
スマートフォンの読み取り機能で製品の取扱説明書を読み込むことができます。

槽洗浄
12時間槽洗浄を行う場合は、衣類用の塩素系漂白剤を準備してください。
10分槽洗浄は、洗濯槽内の残留洗剤成分や、汚れをさっと洗い流すコースです。水洗いのみのため、塩素系漂白剤を入れる必要はありません。

表示部の見方

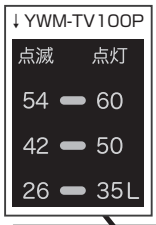


水量ボタン／表示
洗濯物量の検知後や、コースで設定した水量を表示します。洗剤投入時の洗剤量の目安として使います。➡ P12

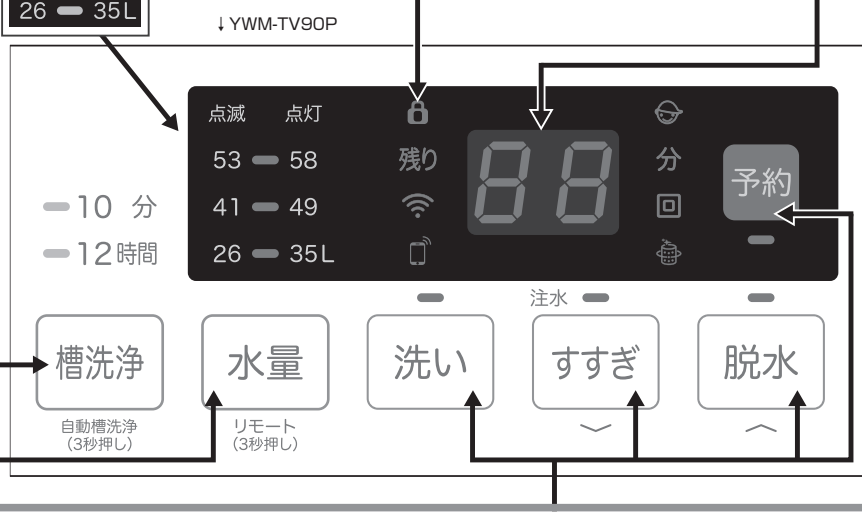
YWM-TV90P
水量を変更する場合、ボタンを押すと、49Lのランプが点灯します。その後、押すごとに、49L →53L →58L →26L →35L →41L と表示します。

YWM-TV100P
水量を変更する場合、ボタンを押すと、50Lのランプが点灯します。その後、押すごとに、50L →54L →60L →26L →35L →42L と表示します。

ランプ点滅はランプの左側、点灯はランプ右側の数字が水量（L）です。➡ P12
自動で表示する最低水位は 35L です。手動では26L が選択できます。



安全のため、洗濯運転が開始されると、ふたが自動 でロックされ、 ふたロックランプが点灯します。



洗いボタン
選択された場合はランプが点灯し、運転中に工程が進行中はランプが点滅します。

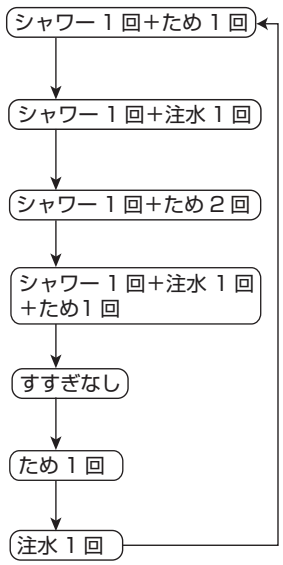
●ボタンを押すごとに、洗いの時間を0 分（洗いなし）～20 分まで変更できます。
さらに押すと、「ーー」が表示され、洗濯物の量を検知し、水量と洗い時間を自動で決めます。

コースによって洗濯時間の設定範囲が変わります。詳しくは13 ～14 ページを参照ください。

※ 1 つけおきコースはつけおき時間を含む30分と60分の設定のみ可能です。
※ 2 +機能の夜間洗では、洗浄効果を保つために洗い工程は5分長くなります。
※ 3 +機能の2度洗いでは、上記の洗濯時間の前に3分間の予洗いが追加されます。

すすぎボタン
選択された場合はランプが点灯し、運転中に工程が進行中はランプが点滅します。

●ボタンを押すごとにすすぎ回数、すすぎの種類が変わります。数字のランプの点灯および注水ランプの点灯の有無で右側の表示となります。



すすぎの種類
■**シャワーすすぎ**：槽を回転しながら、シャワーのように水をかけます。
■**ためすすぎ**：槽に水をためてすすぎます。
■**注水すすぎ**：給水と排水を同時に行い、常に水を入れ替えながらすすぎます。

コースによってすすぎの種類が変わります。詳しくは13～ 14 ページを参照ください。

標準・お好みコースで「洗い」「すすぎ」「脱水」ボタンを 3 秒以上長押しすると、単独の設定ができます。

柔軟剤・洗剤ボタン／表示

洗剤・柔軟剤の自動投入を設定する。➡ P9～10

初めて自動投入を使うとき、自動投入経路の洗剤補充操作を行ってください。➡ P10

- 一度自動投入しない設定にすると、記憶され、次回も初期状態は 自動投入しない設定になります。
- 押すごとに、以下のように切換わります。

標準 → 多め → 少なめ →（消灯）

「多め」「標準」「少なめ」	いずれか点灯	洗剤、柔軟剤の点灯している量で自動投入できます。
	すべて消灯	自動投入できません。（手動投入になります）

＋機能ボタン

設定したコースに「香&消臭」「2度洗い」「部屋干し」機能を追加できます。

コースを設定した後に、＋機能ボタンを押すと追加する機能が選べます。

コースによって追加できない機能はランプが点灯しません。➡ P13～14

槽乾燥

＋機能ボタンを３秒間長押しして、表示部に「３０分」と表示されます。➡ P25

ふたロック解除

スタート 一時停止 を押して、 一時停止させると、洗い、すすぎ時は、約 2 秒後にロックが解除されます。

脱水時は安全のため、約８秒後に解除されます。ふたロックランプ消灯後ふたを開けてください。
ふたロックランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。故障･破損のおそれがあります。

電源（切／入）ボタン

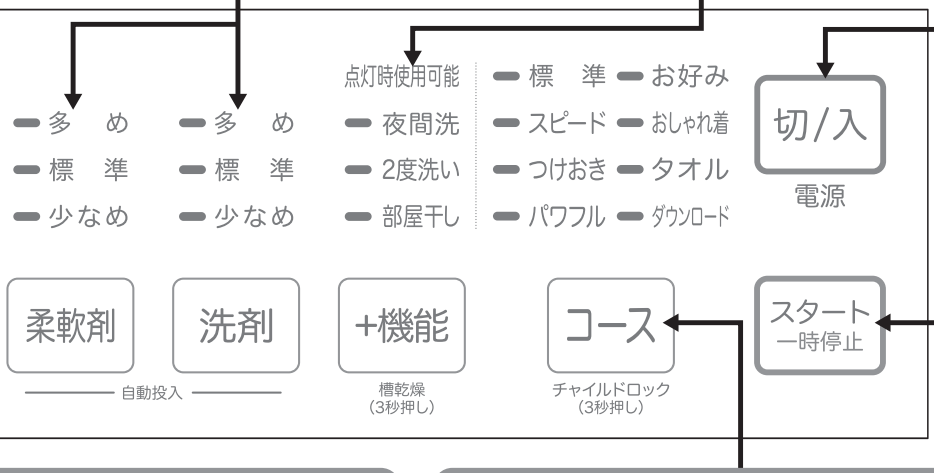
電源の入り切りをします。

■オートオフ機能

洗濯後、自動的に電源が切れます。
電源を入れてスタートしない場合、約 10 分経過すると、自動的に電源が切れます。

スタート／一時停止ボタン

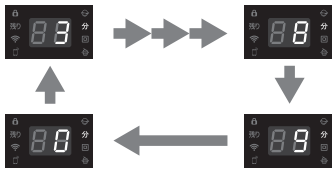
運転を開始します。運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止した状態から再開します。
※スタートボタンと電源ボタンを同時に5秒間押すことで、運転終了音を鳴らさない設定にできます。➡ P24



脱水ボタン

設定の脱水時間は文字ランプが点灯し、以下の組み合わせで表示されます。

- ボタンを押すごとに０分、または３分～９分の間で１分単位で設定できます。



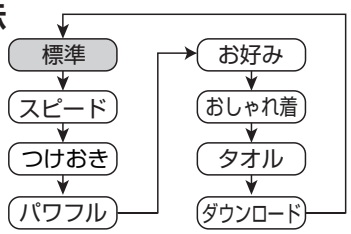
予約ボタン

予約運転の設定ができます。➡ P23

- 予約設定は１～24時間で、1時間単位で設定できます。

コースボタン／表示

電源投入時には、標準のランプが点灯します。
ボタンを押すと、コースの横のランプが点灯し選択ができます。➡ P13～14



チャイルドロック

子どもの事故を防ぐために、 運転中も、電源を切った後もふたが開かないようにする設定です。

切/入 を押し、ふたを閉める。

コース を3秒間押す。ピッと鳴り、 C1 が表示され、ふたロックランプが点灯し、チャイルドロックランプが点滅します。
スタートすると、点灯に切り替わります。
ロックを解除せずに、電源を切るとランプも消灯しますが、 ロックは解除さ れません。

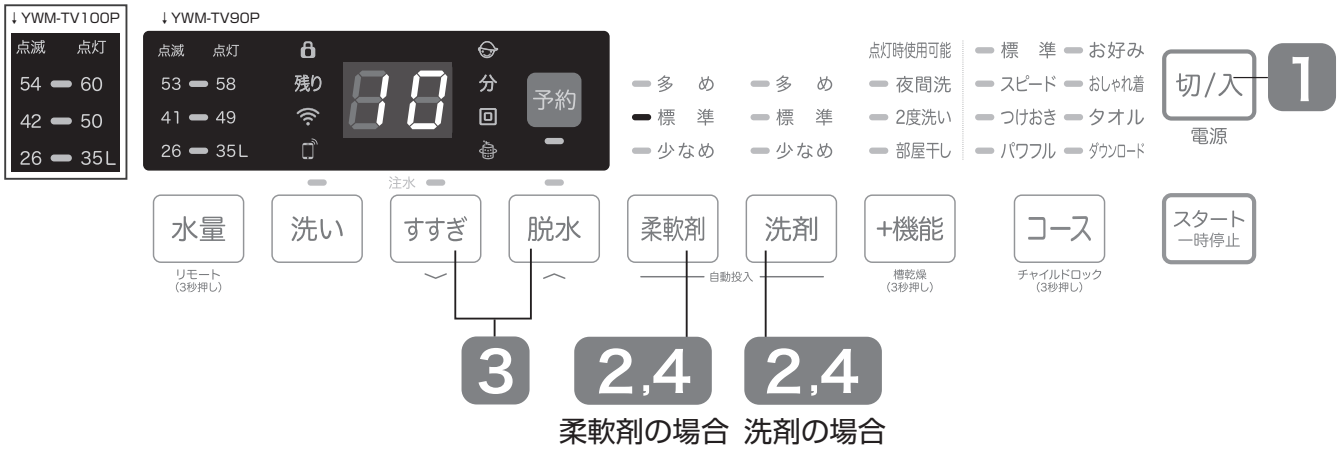
チャイルドロックの解除

コース を 3 秒間押す。ピッピッと2回鳴り即時にチャイルドロックが解除されランプ が消灯します。

自動投入の準備

自動投入の基準値を設定する

■ **ご使用になる洗剤、柔軟剤の 1 回の自動投入量（基準値）を設定します。洗剤と柔軟剤、それぞれに設定が必要です。**



柔軟剤の基準量の設定

1 切/入 **を押す**

● 電源を入れます。

2 柔軟剤 **を 5 秒以上押す**

● 残り時間表示部に10(mℓ)と表示されます。

3 すすぎ 、 脱水 **を押し、お使いの柔軟剤の容器に表示されている水 30L に対する基準値（使用量mℓ）を設定する**

● 3 ～ 30(mℓ)の範囲で設定できます。

4 柔軟剤 **を押す**

● ピッと鳴り、標準で自動投入が設定されます。

洗剤の基準量の設定

1 切/入 **を押す**

● 電源を入れます。

2 洗剤 **を 5 秒以上押す**

● 残り時間表示部に10(mℓ)と表示されます。

3 すすぎ 、 脱水 **を押し、お使いの洗剤の容器に表示されている水 30L に対する基準値（使用量mℓ）を設定する**

● 3 ～ 30(mℓ)の範囲で設定できます。

4 洗剤 **を押す**

● ピッと鳴り、標準で自動投入が設定されます。

代表的な洗剤、柔軟剤の基準量（水 30 L に対する使用量）

洗剤の種類	基準値(mℓ)
ニュービーズ	30
ボールド アリエール	27
トップクリアリキッド	25
アタック ZERO ナノックス ONE	10
ナノックス 自動投入専用	6

柔軟剤の種類	基準値(mℓ)
ハミング(非濃縮タイプ)	20
レノアハピネス	16
ハミング ソフラン	10
ハミング消臭実感 自動投入専用	5

※ 2026 年 8 月現在

※ 左記にない場合は、洗剤容器に表示されている水 30L に対する使用量を設定してください。

自動投入量を変更する

柔軟剤の自動投入量を変更する

1 切/入 **を押す**

● 電源を入れます。

2 柔軟剤 **を押して、「標準」、「多め」または「少なめ」のランプを点灯させる**

● ご希望の投入量のランプが点灯するまで何回か押します。

● 押すごとに、以下のように切換わります。

標準 → 多め → 少なめ → (消灯)

● 「多め」は「標準」の約 1.5 倍の柔軟剤を投入します。「少なめ」は「標準」の約 0.8 倍の柔軟剤を投入します。

洗剤の自動投入量を変更する

1 切/入 **を押す**

● 電源を入れます。

2 洗剤 **を押して、「標準」、「多め」または「少なめ」のランプを点灯させる**

● ご希望の投入量のランプが点灯するまで何回か押します。

● 押すごとに、以下のように切換わります。

標準 → 多め → 少なめ → (消灯)

● 「多め」は「標準」の約 1.2 倍の洗剤を投入します。「少なめ」は「標準」の約 0.8 倍の洗剤を投入します。

自動投入をやめるには

切/入 を押し、 柔軟剤 または 洗剤 を消灯するまで何回か押す

● 洗剤、柔軟剤、両方とも手動投入する場合は、どちらとも消灯にしてください。
洗剤、柔軟剤は手動で投入してください。

● 一度自動投入しない設定にすると、記憶され、次回も初期状態は自動投入しない設定になります。

「多め」「標準」「少なめ」	いずれか点灯	洗剤、柔軟剤の点灯している量で自動投入できます。
	すべて消灯	自動投入できません。(手動投入になります)

自動投入経路に洗剤・柔軟剤を補充する

以下の状況が発生した場合、自動投入経路の洗剤補充操作を行ってください。

● 初めて洗剤自動投入を使うとき
● 洗剤を補充せずに洗濯したとき
● 自動投入経路・タンクを掃除したとき

1 切/入 **を押す**

● 電源を入れます。

2 水量 **と** 柔軟剤 **または** 水量 **と** 洗剤 **を同時に3秒押す**

● 柔軟剤・洗剤を経路に補充する

3 **柔軟剤または洗剤ランプが点滅し、自動的に10秒補充する**

● 柔軟剤・洗剤が垂れる可能性がありますが、故障ではありません。

4 **補充完了**

● 電源を入れた状態に戻ります。

洗剤・柔軟剤などの投入について(手動投入)

洗剤の入れかた

■ 粉末合成洗剤

水量（洗剤量目安）に応じて、洗剤を直接洗濯槽に入れる

- 洗剤をよく溶かすために給水の水が流れる場所に直接洗剤を投入してください。
  また、洗剤は溶けやすいものをお選びください。
- ふたがロックされている場合は、一旦停止ボタンを押すと、ふたを開けることができます。
- 予約洗濯を行う場合は、粉末合成洗剤を白もののハンカチなどに包み、直接洗濯物にかからないように入れます。長時間洗濯物に洗剤が触れると変色や脱色が発生する場合があります。

※ 予約洗濯では液体洗剤をおすすめします。

■ 液体洗剤

糸くずフィルター上部にある洗剤投入口を開いて投入する

- 洗剤投入口のカバーは最後までしっかり閉めてください。
  すき間があると洗濯物が挟まったり、外れたりする原因になります。
- カバーは無理に外さないでください。
  破損の原因になります。
- 液体漂白剤は2倍の量に薄めてから投入してください。

柔軟剤の入れかた

■ 柔軟剤

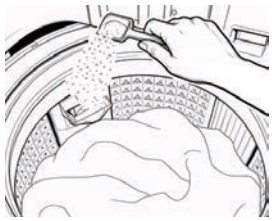
柔軟剤投入ケースに入れる

- 柔軟剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。
  キャップのつばより上まで柔軟剤を入れないでください。
  入れすぎると柔軟剤投入の途中で洗濯・脱水槽へ流れ出ます。
- 予約洗濯時など、柔軟剤を12時間以上入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。
- 柔軟剤を入れたあと、柔軟剤投入ケースは元の位置まで確実に閉めてください。

漂白剤の入れかた

■ 粉末漂白剤

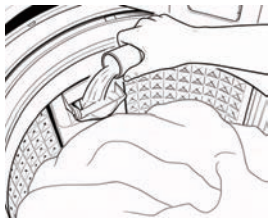
糸くずフィルター上部にある洗剤投入口を開いて投入する



- 洗剤投入口のカバーは最後までしっかり閉めてください。
  すき間があると洗濯物が挟まったり、外れたりする原因になります。
- カバーは無理に外さないでください。
  破損の原因になります。

■ 液体漂白剤

糸くずフィルター上部にある洗剤投入口を開いて投入する



- 洗剤投入口のカバーは最後までしっかり閉めてください。
  すき間があると洗濯物が挟まったり、外れたりする原因になります。
- カバーは無理に外さないでください。
  破損の原因になります。
- 液体漂白剤は 2 倍の量に薄めてから投入してください。

粉石けんの入れかた

1. ぬるま湯(約5L・約30℃)に、粉石けんをかき回しながら、少しずついれる(溶け残り、固まりを防ぐ)
2. よくかきまぜ、洗濯･脱水槽に入れる
3. 洗濯物を入れて、水栓を開け、電源を入れる
4. 希望のコースと水量を設定する
5. ふたをしめてスタートを押す

- 粉石けんを使用した場合十分にすすぎを行ってください。粉石けんは、洗濯物に残りやすく、黄ばみやニオイが発生しやすくなります。
- 粉石けんを入れすぎないように注意してください。使用量が多すぎたり、水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着して、後ではがれ、洗濯物を汚すことがあります。

その他のご注意

■ 重曹

- 使用しないでください。(故障の原因になります)

■ ジェル状タブレット型洗剤、タブレット・キューブ型洗剤

- 使用方法の記載に従ってご使用ください。

洗剤などを入れるタイミング

- 重曹は使用しないでください。
  故障の原因になります。
- 柔軟剤を投入した後は、柔軟剤投入ケースを奥まで確実に収納してください。
- ジェル状タブレット型洗剤、タブレット・キューブ型洗剤、ビーズ状仕上げ剤は使用方法の記載に沿ってご使用ください。
  手動投入口には入れないでください。

1 洗濯物を入れる
ふたを閉める

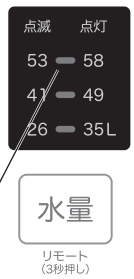
2 電源を入れ、コースを選び、[スタート 一時停止]を押す

パルセーターが回転し、洗濯物の量が自動的に計測されます。
あらかじめ水が入っている場合や、「スピード」「おしゃれ着」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されず、水量が表示されます。

3 表示水量と下の表を参照し、ふたを開け、
洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる

4 ふたを閉めると洗濯が始まる

点灯しているときは右側、点滅しているときは左側の数字が水量です。
(※下図は、YWM-TV90Pの場合です)



ランプが点灯もしくは点滅します。

使用量の目安

設定水量に対する使用量			洗剤								柔軟剤				漂白剤
			粉末			液体				おしゃれ着専用					
			アタック	トップ	ボールドアリエール	アタックゼロナノックス 一回すすぎ	トップ	ボールドアリエール	ニュービーズアタック	エマールアクロン	ハミング消臭実感自動投入専用	ハミング涼感ソフラン	レノア	ハミング	ブライトストロングワイドハイターEX
	洗濯量の目安	水量	18 g	30 g	35 g	10 mℓ	25 mℓ	27 mℓ	30 mℓ	40 mℓ	5 mℓ	10 mℓ	16 mℓ	20 mℓ	20 mℓ
YWM-TV90P	4.5～9.0 kg	58L	35 g	58 g	68 g	19 mℓ	48 mℓ	52 mℓ	58 mℓ	77 mℓ	10 mℓ	19 mℓ	31 mℓ	39 mℓ	39 mℓ
		53L	32 g	53 g	62 g	18 mℓ	44 mℓ	48 mℓ	53 mℓ	71 mℓ	9 mℓ	18 mℓ	28 mℓ	35 mℓ	35 mℓ
	2～4.5 kg	49L	29 g	49 g	57 g	16 mℓ	41 mℓ	44 mℓ	49 mℓ	65 mℓ	8 mℓ	16 mℓ	26 mℓ	33 mℓ	33 mℓ
		41L	25 g	41 g	48 g	14 mℓ	34 mℓ	37 mℓ	41 mℓ	55 mℓ	7 mℓ	14 mℓ	22 mℓ	27 mℓ	27 mℓ
	～2 kg	35L	21 g	35 g	41 g	12 mℓ	29 mℓ	32 mℓ	35 mℓ	47 mℓ	6 mℓ	2 mℓ	19 mℓ	23 mℓ	23 mℓ
		26L	16 g	26 g	30 g	9 mℓ	22 mℓ	24 mℓ	26 mℓ	35 mℓ	4 mℓ	9 mℓ	14 mℓ	17 mℓ	17 mℓ
YWM-TV100P	4.5～10 kg	60L	36 g	60 g	70 g	20 mℓ	50 mℓ	54 mℓ	60 mℓ	80 mℓ	10 mℓ	20 mℓ	32 mℓ	40 mℓ	40 mℓ
		54L	32 g	54 g	63 g	18 mℓ	45 mℓ	49 mℓ	54 mℓ	72 mℓ	9 mℓ	18 mℓ	29 mℓ	36 mℓ	36 mℓ
	2～4.5 kg	50L	30 g	50 g	44 g	17 mℓ	42 mℓ	45 mℓ	50 mℓ	67 mℓ	8 mℓ	17 mℓ	27 mℓ	33 mℓ	33 mℓ
		42L	25 g	42 g	49 g	14 mℓ	35 mℓ	38 mℓ	42 mℓ	56 mℓ	7 mℓ	14 mℓ	22 mℓ	28 mℓ	28 mℓ
	～2 kg	35L	21 g	35 g	41 g	12 mℓ	29 mℓ	32 mℓ	35 mℓ	47 mℓ	6 mℓ	12 mℓ	19 mℓ	23 mℓ	23 mℓ
		26L	16 g	26 g	30 g	9 mℓ	22 mℓ	24 mℓ	26 mℓ	35 mℓ	4 mℓ	9 mℓ	14 mℓ	17 mℓ	17 mℓ

洗濯水量 30L に対する使用量

- 上記以外の洗剤・柔軟剤の使用量は、容器の記載に従ってください。

コースについて

記載ページ	洗い方	コース	所要時間の目安	最大容量 洗濯 TV90P	最大容量 洗濯 TV100P	＋機能 夜間洗	＋機能 2度洗い	＋機能 部屋干し(5kg)	自動投入 柔軟剤	自動投入 洗剤
16	ふだんの洗濯	標準	34分 (32分～34分)	9 kg	10 kg	○	○	○	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
16	汚れの少ない衣類を 急いで洗うとき	スピード	15分 (15分～24分)	2 kg		×	×	○	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
16	頑固な汚れに（洗剤の力を最大に発揮し洗う）	つけおき	89分 (55分～89分)	9 kg	10 kg	○	○	○	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
16	頑固な汚れの衣類を 洗うとき	パワフル	61分 (49分～61分)	9 kg	10 kg	×	○	○	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
16	自分で作った洗濯コースで洗うとき	お好み	–	9 kg	10 kg	○	○	○	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
17	デリケートな衣類を洗うとき	おしゃれ着	35分	1.5 kg		×	×	×	多め 標準 少なめ なし	なし
18	タオルの風合いを戻したいとき	タオル	96分	4 kg		×	×	×	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし
19～21	アプリで洗濯コースをダウンロードして使う	ダウンロード	**製品本体に搭載していない洗濯のコースを、スマートフォンからダウンロードして使えるコースです。ダウンロードするコースの内容は、21ページを参照ください。Wi-Fiの接続とアプリをインストールしておく必要があり、詳細は別冊「アプリ説明書」に従ってください。（初期設定は毛布コースになります。）➡P21**							

＋機能 ➡P22～23

夜間洗：静かに洗える機能です。
2度洗い：本洗いの前に予洗いを追加します。
部屋干し：最終脱水時に18分の脱水工程を追加します。

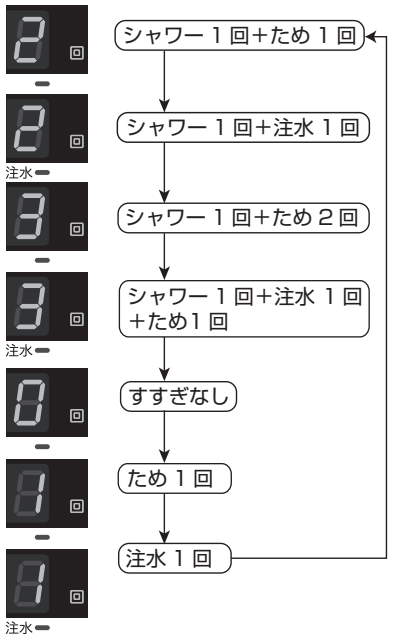
・表で「×」は設定不可です。
・コースを選んでスタートすると、自動的に 標準 に設定されます。
・所要時間は目安です。洗濯物の量や種類によって変わります。
・（ ）内はお好み設定できる範囲を表します。
・※洗い時間は水量に対する目安時間です。（ ）内の洗い時間に変更できます。
・※この洗濯機は、パルセーターの中央から出る銀イオン(Ag+)によって、
　洗い工程と、すすぎ工程で衣類を抗菌コートします。

お好みの設定					その他		
水量		洗い	すすぎ	脱水	予約	ほぐし	自動槽洗浄
TV90P	TV100P						
53L 58L 41L 49L 26L 35L 洗濯量検知	54L 60L 42L 50L 26L 35L 洗濯量検知	6分 (0分～20分)	シャワー1回注水1回 ため1回 シャワー1回ため2回 シャワー1回注水1回 シャワー1回ため1回 注水1回 ため1回	7分 (0、3分～9分)	○	○	○
53L 58L 41L 49L 26L 35L	54L 60L 42L 50L 26L 35L	6分（高水位） 6分（中水位） 3分（低水位） (0分～20分)	注水2回ため1回 ため3回 注水1回ため1回 ため2回 注水1回 ため1回	5分 (0、3分～9分)	○	×	×
53L 58L 41L 49L 26L 35L 洗濯量検知	54L 60L 42L 50L 26L 35L 洗濯量検知	60分（高水位） 60分（中水位） 30分（低水位） (0分～20分)	シャワー1回注水1回 ため1回 シャワー1回ため2回 シャワー1回注水1回 シャワー1回ため1回 注水1回 ため1回	7分 (0、3分～9分)	○	○	○
53L 58L 41L 49L 26L 35L 洗濯量検知	54L 60L 42L 50L 26L 35L 洗濯量検知	20分（高水位） 17分（中水位） 14分（低水位） (0分～20分)	シャワー1回注水1回 ため1回 シャワー1回ため2回 シャワー1回注水1回 シャワー1回ため1回 注水1回 ため1回	7分 (0、3分～9分)	○	○	○
53L 58L 41L 49L 26L 35L 洗濯量検知	54L 60L 42L 50L 26L 35L 洗濯量検知	(0分～20分)	シャワー1回注水1回 ため1回 シャワー1回ため2回 シャワー1回注水1回 シャワー1回ため1回 注水1回 ため1回	(0、3分～9分)	○	○	○
41L	50L	6分	注水1回ため1回 ため2回	4分	×	×	×
41L 35L	50L 42L 35L	32分	注水1回ため1回 ため2回	7分 (0、3分～9分)	○	○	×

ほぐし機能
標準コース、つけおきコース、パワフルコース、お好みコースでは、脱水終了後に「ほぐし運転」を行います。
洗濯から脱水工程で衣類が絡み、取り出しにくくなってしまうのを改善する機能です。(標準コース15秒、その他30秒)

すすぎの種類

- **シャワーすすぎ**
  槽を回転しながら、シャワーのように水をかけ、すすぎます。
- **ためすすぎ**
  水をためてすすぎます。
- **注水すすぎ**
  給水と排水を同時に行い、常に水を入れ替えながら、すすぎます。



- 初期設定の所要時間は目安です。水道圧の違いによる給水時間や排水時間などにより、実際の時間は変化します
- 残時間の表示も実際の運転により、変化します。たとえば、脱水時に洗濯物が片寄ると、運転で大きな振動が発生したり、洗濯物を傷めたりする可能性があるため、片寄を補正する動作を行います。その結果、運転時間が長くなることがあり、残時間表示は追加され多くなります。

おしゃれ着コースで洗えないもの

おしゃれ着コースで洗える表示があっても以下のものは洗濯できません。

- 皮革製品、皮革装飾のあるもの
- 羽、毛皮などの装飾のあるもの
- 絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品 (裏地として使用しているものも不可)
- スーツ、コート、ネクタイなどの型崩れしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工 (接着剤を使用したもの)、エンボス加工を施したもの
- ちりめんなどの強くよじった糸（強撚糸）を使用したもの
- ベルベットなどのパイル地など
- 防水加工品 (スキーウェアなど)
- 色落ちしやすいもの
- 取扱い絵表示および素材表示のないもの

洗濯物の準備と確認

洗濯物の準備

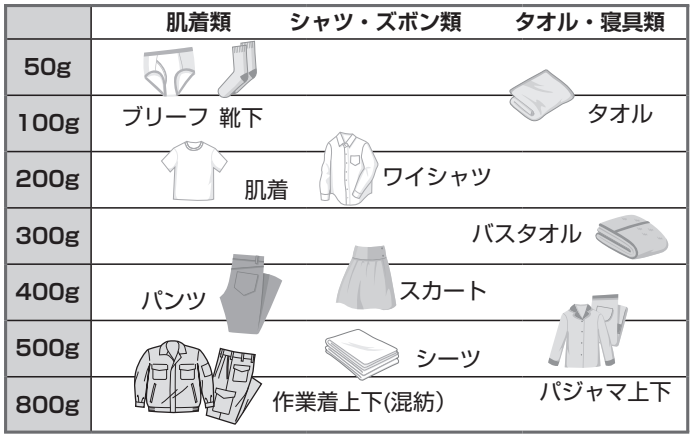
衣類の前処理

- **ポケットの中を確認**
  お金やメモ紙などがないか確認、とくに硬貨やヘアピンなど注意して取り除いてください。
- **衣類のひもは結ぶ・ファスナーは閉める**
  洗濯物の絡みや傷みの原因になります。
- **ひどい汚れの前処理**
  しみやひどい部分汚れは、事前に洗剤をつけ、ブラシなどで一定方向にこすりとることが効果的です。放置すると汚れが取れにくくなります。
- **大きなゴミをとる・砂や泥はとる**
  大きなゴミ、髪の毛やペットの毛などは取り除いてください。砂や泥もよく払ってください。
- **毛玉の付きやすいものは裏返す**
  毛玉の付きやすい衣類は裏返すと、洗濯中のこすれが少なくなります。

洗濯物の仕分け

- **色落ちしやすいものは分け洗い**
  色物・柄物などで、色落ちしやすい衣類は分けて洗ってください。特に白物と一緒に洗うと色移りする原因になります。
- **糸くずが気になるもの**
  タオル、バスタオル、フリースなどは、分けて洗濯してください。特に糸くずが出やすい素材は、市販の糸くず防止ネットに入れて洗濯してください。
- **デリケートな衣類や小物**
  レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて、ファスナーをきちんと閉めて洗濯してください。
  ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

洗濯物の重さの目安



洗濯物の入れかた

- **かさばるもの、浮きやすいものは最初に入れる**
  ジャンパーやフリースなど化繊・混紡でかさばるもの、軽めのもの、靴下、ハンカチなどの小物類などは最初に入れて上から押さえてください。衣類や水が飛び出すことを防止します。

洗濯できるもの・できないもの

洗濯できるものは、洗濯コースによって異なります。

次の取扱絵表示が付いているもの

家庭での洗濯禁止の表示

Ⓕ Ⓕ 石油系溶剤のドライクリーニング表示

※ 取扱絵表示および素材表示のないものは洗濯できません。

どのコースでも洗えないもの

変色・かたくずれ・傷みの原因
- 絹・レーヨン・キュプラ、それらの混紡品
- 和服・和装小物品

かたくずれするもの・毛倒れの原因
- ネクタイ・スーツ(洗えるスーツ以外)・コート
- 皮革・毛皮・羽製品およびそれらの装飾付のもの
- ベルベットなどのパイル地製品

傷み・故障の原因
- 裏面にゴムが付いている玄関マットなど敷物類
- 防水性製品
- コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工品
- 強撚糸（強くねじった糸）を使用した製品
- わた・スポンジの座布団・枕・クッションなど

洗濯のしかた

標準・スピード・つけおき・パワフルコース

1

衣類の仕分け・前処理 ➡P15
水栓を開ける
洗濯物を入れる
ふたを閉める

2 **電源を入れる** 切/入 を押す

3 **コースを選ぶ** コース を押し目的のコースを選ぶ
最初の設定は標準 コースになっています。
お好みの設定をする ➡P13～14,22

4 **スタートする** スタート 一時停止 を押す
スタートボタンを押すと洗濯物の量を検知後、水量と洗濯時間が表示されて、給水を開始して洗いが始まります。

5 **洗剤を入れる (手動投入の場合)** ふたを開けて、表示目安に合わせて（ ➡P12 ）洗剤を投入後ふたを閉めると洗いが始まります。必要なら柔軟剤も入れてください。

6 **洗濯完了** 終了音が鳴り、洗濯終了。
洗濯物を取り出す
水栓を閉める
お手入れする ➡P25～29

お好みコース

■ **お好みで** 水量 洗い すすぎ 脱水 柔軟剤 洗剤 +機能 **を設定できるコースです。**
一度設定したコースは記憶され、次回も同じ設定でご使用いただけます。
設定内容を変更したいときは、新しくお好みの設定を行ってください。上書き設定されます。
上に表示した、操作手順 3 で「お好み」のコースを選び以下の操作をしてください。

3 **コースを選ぶ** コース を押し「お好み」を選ぶ
最初の設定は標準コースになっています。

設定変更をする 水量 洗い すすぎ 脱水 柔軟剤 洗剤 +機能 を押して、運転内容を設定する

設定変更後の操作は 4 以下（スタートする）と同じです。

※設定変更後洗濯がスタートすると内容が記憶され、次回も使用できます。

洗濯のしかた(つづき)

おしゃれ着コース・・・洗濯物は 1.5kgまで

1 衣類の仕分け・前処理 ➡P15
水栓を開ける 洗濯物を入れる

2 **洗剤を入れる**
おしゃれ着用液体中性洗剤を投入する
水量と使用量の目安に合わせて
洗剤を洗剤投入口に入れてください。 ➡P12

※通常洗剤自動投入を設定していても、本コースでは洗剤は自動投入されません。

3 ふたを閉める
電源を入れる 切/入 を押す

4 **コースを選ぶ** コース を押しおしゃれ着コースを選ぶ
最初の設定は標準コースになっています。

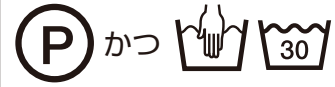
5 お好みの設定をする
➡P13~14,22
スタートする スタート 一時停止 を押す

6 **洗濯完了**
洗濯物を取り出す 終了音が鳴り、洗濯終了。
水栓を閉める
お手入れする ➡P25~29

おしゃれ着コース

洗濯の最大容量は 1.5 kg までです。多めの水量でデリケートな衣類や、ドライマーク衣類を優しく洗うコースです。

洗えるのは以下の表示



準備と使用する洗剤について

おしゃれ着コース洗濯の準備と使用する洗剤

- シミがあるときは、裏側にタオルをあて、洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。
- 汚れやすい襟、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- ボタンや刺繍の付いている衣類は裏返しにしま
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 色落ちしそうな衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて、色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。
- **おしゃれ着用液体中性洗剤 (毛・絹用)を使用してください**
  液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。
  漂白剤は使用しないでください。強アルカリ性のため、衣類を傷めるおそれが あります。

衣類の干しかた

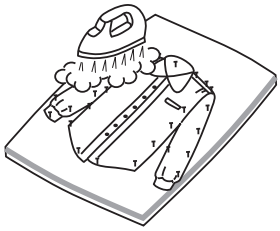
風通しの良い日陰に干してください。

- **ウール、アンゴラ、カシミヤなどのセーター**
  形を整えて裏返して、平干しをしてください。

- **学生服、ブラウスなど**
  形を整えてハンガー干しをしてください。
  ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて干していただくと、型崩れしにくくなります。
- **スラックス、スカート**
  形を整えてハンガー干しをしてください。伸びやすいものは、平干しをしてください。

仕上げかた

- **スチームアイロンで形を整える**
  スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。
- **縮んでしまった場合**
  衣類を元の寸法に広げてまち針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態で、スチームをたっぷりかけ、そのままの状態で乾燥させます。 ※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



タオルコース・・・洗濯物は 4kgまで

酸素系漂白剤を用いて、長年使用して硬くなったタオルの風合いを戻すサポートをします
※酸素系漂白剤は、通常洗濯時の使用量の1.5倍を投入します。
下表のように酸素系漂白剤を手動で追加してください。標準使用量(容器背面に記載)の1.5倍の量を記載しています。

YWM-TV90P

洗濯量(目安)	水量 標準⇨使用量	液体酸素系漂白剤 20 mℓ/30ℓ	液体酸素系漂白剤 30 mℓ/30ℓ	粉末酸素系漂白剤 10 g/30ℓ	粉末酸素系漂白剤 15 g/30ℓ
2.5kg～4kgまで	41 L	41 mℓ	62 mℓ	21 g	31 g
2.5kg まで	35 L	35 mℓ	53 mℓ	18 g	26 g

YWM-TV100P

洗濯量(目安)	水量 標準⇨使用量	液体酸素系漂白剤 20 mℓ/30ℓ	液体酸素系漂白剤 30 mℓ/30ℓ	粉末酸素系漂白剤 10 g/30ℓ	粉末酸素系漂白剤 15 g/30ℓ
2.5kg～4kgまで	42 L	41 mℓ	62 mℓ	21 g	32 g
2.5kg まで	35 L	35 mℓ	53 mℓ	18 g	26 g

1 水栓を開け洗濯物を入れる

2 ふたを閉める
電源を入れる 切/入 を押す

3 **コースを選ぶ** コース を押し目的のコースを選ぶ
最初の設定は標準 コースになっています。

4 **酸素系漂白剤を入れる**
水量の使用量の目安に合わせて 酸素系漂白剤を
洗剤投入口に入れてください。➡P11

5 **スタートする** スタート 一時停止 を押す

6 **洗濯完了**
洗濯物を取り出す 終了音が鳴り、洗濯終了。
水栓を閉める
お手入れする ➡P25～29

洗濯のしかた(つづき)

ダウンロードするコース（ダウンロード方法）

製品本体に搭載していない洗濯のコースを、スマートフォンからダウンロードして洗濯に使えるコースです。
洗濯機をWi-Fiに接続する方法や、アプリのインストールにつては、別冊の「アプリ説明書」を参考にしてください。

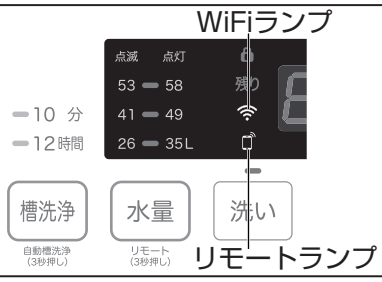
1 切/入 **を押す**
電源を入れ、ふたを閉める

2 **洗濯機をリモート状態にする**
水量 **を3秒間押す**

- Wi-Fiに接続している必要があります。
- ピーと音が鳴り、リモート状態になります。電源を切るとリモート状態は解除されます。
- リモート状態を解除する場合は、上記と同じ設定方法を行うってください。ピッピッと音が鳴り、リモート状態は解除されます。

洗濯機の本体側の表示

リモート状態になると、リモートランプが点灯します。
Wi-Fiランプで洗濯機のWi-Fi接続状況が確認できます。Wi-Fi接続するまではWi-Fiランプが点滅、接続済みになると点灯します。
※ご自宅でお使いのルーターと洗濯機のペアリング設定を行ってください。



スマートフォンの表示

アプリでダウンロードするコースを選択し、必要なコースのダウンロードボタンを押して製品にコースをダウンロードします。

製品の表示部にダウンロードしたコースの番号が表示されます。

ダウンロードするコース（運転方法）

1 切/入 **を押す**
- **電源を入れます。**

2 **コースを選ぶ** コース **を押し「ダウンロード」を選ぶ**
初期設定は「毛布コース」(d1）になっています。

3 **スタートする** スタート 一時停止 **を押す**
- **自動投入で洗濯するとき**

⇒ **4** ふたを閉める

- **手動投入で洗濯するとき**

洗剤を「洗剤投入口」に入れてください。柔軟剤は、柔軟剤投入ケースに入れてください。➡P11
※自動投入の設定を解除してから手動投入を行ってください。

4 **ふたを閉める** 給水され洗濯が始まります。

5 **洗濯完了**
洗濯物を取り出す
水栓を閉める 終了音が鳴り、洗濯終了。

毛布コース（ダウンロードするコース: d1）

市販の毛布用洗濯ネットを用いて、毛布を洗うコースです。
洗濯ネットを使うときは、洗濯ネットの取扱説明書に従ってください。
毛布用の洗濯ネットをご使用ください。（直径40cm×高さ40cm以下のもの）
洗濯ネットに入らないサイズは洗濯できません。
洗濯ネットに入れて洗わないと毛布が飛び出したり、脱水時にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
洗剤は液体洗剤を使ってください。粉末洗剤は洗剤が残る場合があります。

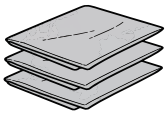
洗い方のコツ・干しかた

- 汚れがひどい部分はあらかじめ手でもみ洗いをします。
- ぬるま湯（約 30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 干すときは、風通しの良いところで、自然乾燥させます。
- 干すときは、形を整えたり、時々裏返すと、きれいに仕上がります。

毛布コースで洗えるもの

毛布

シングルサイズ（化繊）
（総重量 2.4 kg以下）２枚まで
大きさ 140 × 200㎝



シングルサイズ（綿 100%）
（総重量 3.5 kg以下）３枚まで
大きさ 140 × 200㎝

- 手洗いでき、洗濯機で洗えるとの表示があるもの
- 電気毛布（洗濯できる電気毛布）は、製品の取扱説明書にしたがってください。

洗濯できないもの

- ウールやカシミヤ素材のもの

● 化繊毛布を 1 枚（1.5kgまで）・綿毛布 2 枚（2.4kgまで）を洗う場合

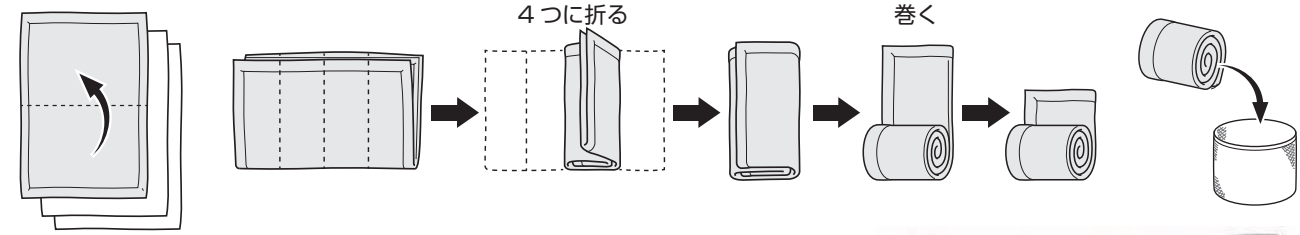
化繊毛布 1 枚や綿毛布 2 枚を選択する場合は、そのまま洗濯槽に入れてください。洗濯ネットに入れると、片寄って洗えない場合があります。毛布はできるだけ洗濯槽の下の方に平らになるように入れてください。

● 化繊毛布を 2 枚（2.4.kg まで）・綿毛布 3 枚（3.5.kg まで）を洗う場合

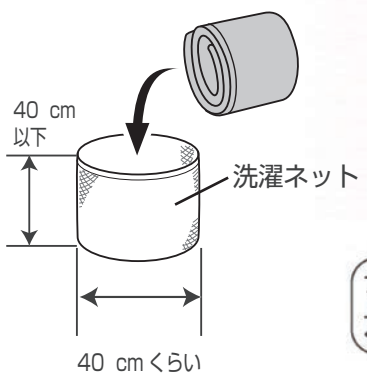
化繊毛布２枚、綿毛布３枚をまとめて洗う場合は、洗濯ネットに入れると、出し入れがしやすくなります。入れ方は下の図のようにしてください。

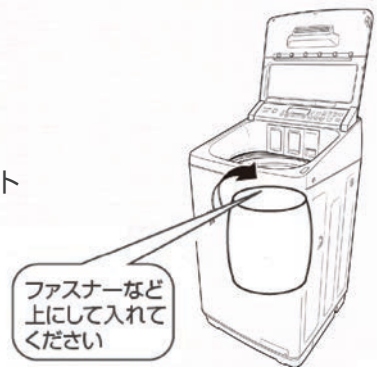
- 洗剤は液体洗剤を使ってください。粉末洗剤は洗剤が残る場合があります。

（ネットを使用する場合の毛布の入れかた）　※重ねて洗濯する場合は同じ材質に限ります。



洗濯ネットに入れるとき、余裕があれば
できるだけ中心を開けてください。





洗濯のしかた(つづき)

香&消臭コース (ダウンロードするコース: d2)

柔軟剤の香りを衣類にしっかりつけるコースです。香りの強い柔軟剤の方がより効果的です。柔軟剤や衣類の種類により、香りの残り方は変わります。また香りの感じ方は個人差があります。
最終すすぎ時に、つけ置き工程を行うことで、衣類にしっかり香り付けを行います。

泥汚れ対応コース (ダウンロードするコース: d3) ※洗剤自動投入が必要なコースです。

スポーツのユニホームや汚れた作業服などを洗剤自動投入機能を活かして3度洗いを行うことで、泥汚れ除去をサポートします。
※1回で落としきれない場合は、再度このコースでの洗浄をおすすめします。

食べこぼしトラブル対応コース(ダウンロードするコース: d4) ※洗剤自動投入が必要なコースです。

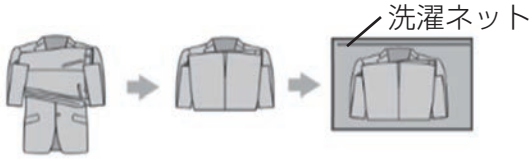
食べこぼしの部分に台所用洗剤を少量塗って、洗濯機に投入し、食べこぼしの汚れを集中的に落とすコースです。洗剤は自動的に多めに投入され、つけおき洗いを実施して、食べこぼしの汚れ除去をサポートします。

ベビー衣類対応コース(ダウンロードするコース: d5) ※専用洗剤をおすすめします。

多めの水量で、つけおき洗いを行い、独自の4回すすぎで、洗った洗剤もしっかりすすぐコースです。ベビー衣類用洗剤、または中性洗剤をおすすめします。

洗えるスーツ対応コース (ダウンロードするコース:d6) ※中性洗剤をご使用ください。

市販の「洗えるスーツ」を洗濯ネットに入れて、優しく洗いあげるコースです。スーツが収まる四角型のネットとおしゃれ着洗剤を使用してください。



・下表で「×」は設定不可です。
・ は、コースを選んでスタートした時の初期設定になります。(洗剤、柔軟剤は、自動投入を設定した場合の初期設定です。)
・※1 水量はスタートボタンを押した後に洗濯量を検知して、自動で設定されます。お好みの水量に変更できます。
・※2 洗い時間は水量に対しての目安時間です。( ) 内でお好みの先い時間に変更できます。
・※3 ためすすぎの記載ですが、最終工程で注水すぎを行います。ただし注水ランプは点灯しません。

コース	最大容量	所要時間の目安	自動投入		水量		洗い	すすぎ	脱水	予約	ほぐし	自動槽洗浄
			柔軟剤	洗剤	TV90P	TV100P						
毛布コース d1	3.5kg	59 分	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし	58 L	60 L	16 分	ため3 回 ため2 回 ※3	9 分 (0分·3分 ～9分)	○	×	×
香&消臭コース d2	TV90P 9 kg TV100P 10 kg	63 分～ 69 分	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし	53L 58L 41L 49L 26L 35L 洗濯量検知 ※1	54L 60L 42L 50L 26L 35L 洗濯量検知 ※1	18分（高水位） 15分（中水位） (0分～20分) ※2	ため3 回 ため2 回 ため1 回	7 分 (0分·3分 ～9分)	×	×	×
泥汚れ対応コース d3	2 kg	79 分	多め 標準 少なめ	多め 標準 少なめ	49 L 41 L 35 L	50 L 42 L 35 L	34 分	注水2 回 +ため 1 回 ため3 回	7 分 (0分·3分 ～9分)	○	○	×
食べこぼしトラブル対応コース d4	2 kg	70 分	多め 標準 少なめ	多め 標準 少なめ	49 L 41 L	50 L 42 L	25 分	注水2 回 +ため 1 回 ため3 回	7 分 (0分·3分 ～9分)	○	○	×
ベビー衣類対応コース d5	2 kg	68 分～ 71 分	多め 標準 少なめ なし	多め 標準 少なめ なし	49 L 41 L 35 L ※1	50 L 42 L 35 L ※1	22 分	シャワー1回+注水1回 +シャワー1回+ため1回 シャワー1回 +ため1回 +シャワー1回+ため1回	7 分 (0分·3分 ～9分)	○	○	×
洗えるスーツ対応コース d6	1着	36 分	—	—	49 L	50 L	6分	注水1 回 +ため 1 回 ため2 回	4 分	×	×	×

※上記のダウンロードするコースでは、+機能の設定はできません。

設定の変更

■洗濯コースを選択したあとに、水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更できます。

水量

《YWM-TV90P》
ボタンを押すと表示部に 49L ランプが点灯します。そのあと、押すごとに
53L → 58L → 26L →35L →41L →49L …と設定を変更できます。

《YWM-TV100P》
ボタンを押すと表示部に 50L ランプが点灯します。そのあと、押すごとに
54L → 60L → 26L →35L →42L →50L …と設定を変更できます。

洗い

ボタンを押すと、表示部に 12 分が表示されます。そのあと、押すごとに
6分→9分→12分→15分→18分→20分→－－－→0分→3分と設定を変更できます。

すすぎ

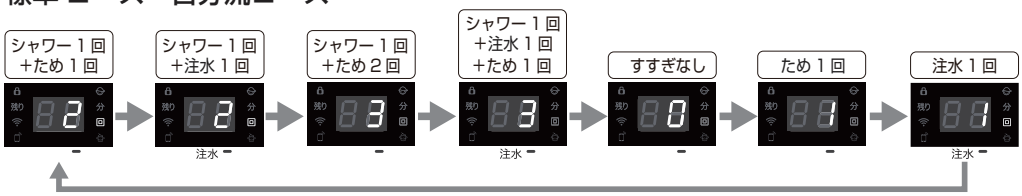
ボタンを押すごとに、すすぎの回数と方法の変更ができます。

■**シャワーすすぎ**：槽を回転しながら、シャワーのように水をかけます。
※標準コースと自分流コースのみシャワーすすぎを行います。

■**ためすすぎ**：槽に水をためてすすぎます。

■**注水すすぎ**：給水と排水を同時に行い、
常に水を入れ替えながらすすぎます。

標準 コース・自分流コース



柔軟剤の効果を保証するため、すすぎ回数が2回以上の場合、最後のすすぎ工程では注水すすぎを実行しません。各コースのすすぎ方法は、14 ページのすすぎの欄を参照願います。**➡P14**

脱水

ボタンを押すごとに、脱水の時間を 0 分 (脱水無し)、3 分～ 9 分まで変更できます。
※【洗い】【すすぎ】【脱水】すべての設定をなくすことはできません。

個別の設定

■洗い・すすぎ・脱水のみを個別で使用するときの設定です。

標準コース、または自分流コースで単独で設定したいボタンを 3 秒間長押しすると、押したボタンの上のランプだけが点灯し、設定内容が表示されます。他のボタンの上のランプは消灯し、単独での設定になります。

※脱水ボタンを押し、脱水だけ 3分に設定した例
（脱水ランプだけが点灯）

＋機能

■「＋機能」は「夜間洗」「2度洗い」「部屋干し」の 3 種類の機能を洗濯コースにプラスして設定できます。➡P13

「夜間洗」

洗濯運転時の騒音と振動を抑える機能です。洗いとすすぎの工程では柔らかい水流で、脱水工程では低い回転速度で運転することにより、騒音と振動を軽減します。そのため、洗浄効果を保つために、洗い行程は5分、すすぎ行程は2分、脱水工程は4分、それぞれ設定内容より長くなります。

洗濯のしかた(つづき)

2度洗い

汚れ移りを抑えて洗う機能です。

本洗いの前に、3分間の予洗いを実施します。予洗い後に汚れた洗濯液を排水し、再度給水・洗剤投入することで、汚れ移りを抑えます

※洗剤は自動投入の設定が必要なコースです。柔軟剤は自動投入·手動投入のどちらも設定できます。

部屋干し

最終脱水時に18 分の脱水工程を追加し、洗濯・脱水槽の遠心力と通風口から取り込んだ空気で衣類の水分を飛ばし、風で乾燥させる機能です。

通風口はふたにあります。ふたの上に物を置くと乾き具合が異なる場合があります。

予約して洗濯する

■洗濯終了までの時間を、1 ～ 24 時間後までの範囲で設定できます。
ただし、洗濯時間より短い時間は設定できません。たとえば出かける前に洗濯終了時間を設定しておけば、帰宅したときまでに洗濯を終了させることができます。

1 衣類の仕分け・前処理
水栓を開ける
洗濯物を入れる
ふたを閉める

2 **電源を入れる** 切/入 **を押す**

3 **コースを選ぶ** コース **を押す**

4 **予約をする** →

5 **スタートする** スタート 一時停止 **を押す**

6 **洗剤を入れる**
(手動投入の場合)

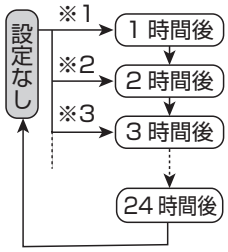
7 **洗濯完了**
洗濯物を取り出す
水栓を閉める / お手入れする
➡P25～29

予約 **を押すごとに、予約終了時間の設定が 1 時間単位で変更できます。洗濯時間により最初の表示が変わります。**

例えば念入りコース (所要目安時間 1 時間 1 分) は、洗濯終了までに1時間以上要するため、最短表示時間は2時間になります。

● **ご注意**
洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安としてお使いください。

	洗濯時間	最初の表示
※ 1	44 分以内	1(時間後)
※ 2	45 分～ 1 時間 44 分	2(時間後)
※ 3	1 時間 45 分～ 2 時間 44 分	3(時間後)
⋮	⋮	⋮



スタート 一時停止 **を押すと予約完了**

例）12 時間後に設定した場合

● 予約時間が点灯し、予約ランプが点滅します。

● **設定した内容の確認**
予約中に 洗い すすぎ 脱水 を押します。選択したコースの設定内容が表示されます。

● **設定した内容の取り消し、または設定した内容の変更**
切/入 を押して、電源を切ります。設定を変更したい場合は、もう一度電源を入れ再設定してください。

● 色移りしやすい衣類は、一緒に予約洗濯しないでください。

● 電源プラグを抜いたときや、停電したときは予約設定が取り消されます。

のり付け・・・のり付けできる衣類の量：500 g以下

1
のり付けしたい衣類を入れる
水栓を開ける
ふたを閉める
電源を入れる 切/入 **を押す**

2
標準コースで 水量 **20L** 洗い **3分** 脱水 **3分に設定**

3
洗剤・柔軟剤自動投入をオフにし、
スタートする スタート 一時停止 **を押す**

4
給水が終了し洗濯が始まったら一時停止し、洗濯のりを入れる。
ふたを閉め、再スタートする

5
のり付け後は最大水量で【洗い6分】【脱水3分】の運転をしてください。
のりが残ると故障の原因になります。

終了時の終了音の設定

■ 初期設定「終了音あり」ですが、終了音を消すことができます。

1
電源を入れる 切/入 **を押す**

2
スタート 一時停止 **を押しながら、** 切/入 **を 5 秒以上押す**
ピッと音が鳴り、消音の設定が完了します。電源を切っても、設定は記憶されます。
● **終了音ありにするときは、同じ手順で設定できます。**
ピッピッと音が鳴り、終了音の設定が初期化されます。電源を切っても、設定は記憶されます。

お手入れ

槽乾燥（洗濯・脱水槽を乾燥する）

1 洗濯物を入れずに、ふたを閉め、
切/入 を押す

2 +機能 を３秒長押しして
表示部に「30 分」と表示されます。

3 **スタートする** スタート 一時停止 を押す

4 **槽乾燥完了**
終了音が鳴り、槽乾燥終了。

槽洗浄（洗濯・脱水槽を洗う）

■洗濯機は使用期間が長くなると、洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。
下の表を目安に槽洗浄を行ってください。

1 水栓を開ける
ふたを閉める
電源を入れる 切/入 を押す

2 槽洗浄 **を押し、槽洗浄コースを選択する**
10 分・12 時間から選択する

> 12時間槽洗浄を行う場合は、衣類用の塩素系漂白剤を準備してください。
> 10分槽洗浄は、洗濯槽内の残留洗剤成分や、汚れをさっと洗い流すコースです。
> 水洗いのみのため、塩素系漂白剤を入れる必要はありません。

3 **スタートする** スタート 一時停止 を押す　※洗剤は入れないでください。
給水が終了すると、ピピピとお知らせ音が鳴ります。

4 **ピピピとお知らせ音が鳴ったら、ふたを開けて、市販の衣類用の塩素系漂白剤を洗濯・脱水槽に入れる** → 12 時間は、ふたを開けて衣類用の塩素系漂白剤 300 mℓ を入れる。
ふたがロックされた後に漂白剤を入れる場合は
スタート 一時停止 を押し、一時停止してから投入してください。

5 **ふたを閉める**

6 **洗浄終了**　終了音が鳴り、槽乾燥終了。
水栓を閉める

コース	10 分 槽洗浄	12 時間 槽洗浄
所要時間		
こんなときに	ちょっと汚れが気になるとき	匂いや汚れが気になるときに

漂白剤ご使用時のご注意

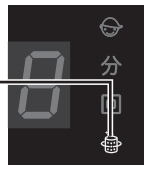
- 市販の漂白剤の説明書をよくお読みいただきご使用ください。
- 衣類は入れないでください。
- 連続して、槽洗浄運転を行わないでください。故障のおそれがあります。
- 汚れがひどい場合や黒カビが発生したなどの場合は、市販の衣類用の塩素系漂白剤の替わりに市販の洗濯槽クリーナーをご使用ください。

自動槽洗浄

■槽の裏側など見えない部分に付着しやすい汚れを、洗濯するたびに、最終すすぎの水で洗い流します。

1 電源を入れる 切/入 を押す

自動槽洗浄ランプが点灯します。
自動掃除をやめるときは、同じ手順でランプを消灯させます。



2 自動槽洗浄を設定する 槽洗浄 を3秒間以上押す

ピーと音が鳴り、自動槽洗浄の設定が完了します。

3 電源を切る 切/入 を押す　電源を切っても、設定は記憶はされます。

本体、洗濯・脱水槽の清掃

本体の清掃

- **よく絞ったやわらかい布で拭く**

  汚れが落ちにくい場合は薄めた中性洗剤でふき取ってください。さらによく水拭きし、最後に乾いた布で拭いてください。

- **化学ぞうきんを使うときは、注意書きに従ってください。**

洗濯・脱水槽（ステンレス）のサビの対応

- **市販のクリームクレンザーをスポンジにつけてサビを取り除く**

  金属たわしなどは使わないでください。表面を傷つけさびやすくなります。

- **イオウ成分の入った入浴剤入り風呂の残り湯は使わないでください。**
- **ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしないでください。**

⚠警告	● お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない ● シンナー、ベンジン、ガソリンなどは使用しない ● 洗濯機本体に直接水をかけて掃除しない

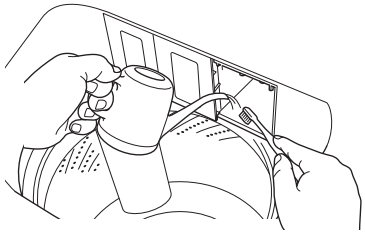
柔軟剤投入ケースの清掃

① 柔軟剤投入ケースをはずす

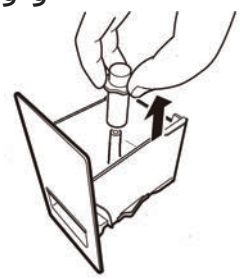
手前にまっすぐ引き出してから、斜め上に引き抜きます。

② 柔軟剤投入ケース挿入口内部の掃除

布や歯ブラシなどで汚れを落としてください。まわりに水がかからないよう注意してください。

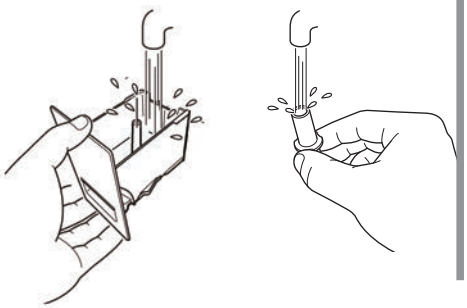


③ 柔軟剤投入ケースのキャップをはずす



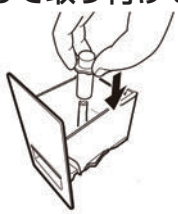
④ キャップの裏側・本体をよく洗う

柔軟剤がこびりついたときは、約40℃のお湯で洗うと落ちやすくなります。



⑤ 柔軟剤投入ケースと本体内側の水をよくふき取る

⑥ 1本のキャップを奥までしっかり押して取り付ける



⑦柔軟剤投入ケースを奥まで確実に収納する

お手入れ(つづき)

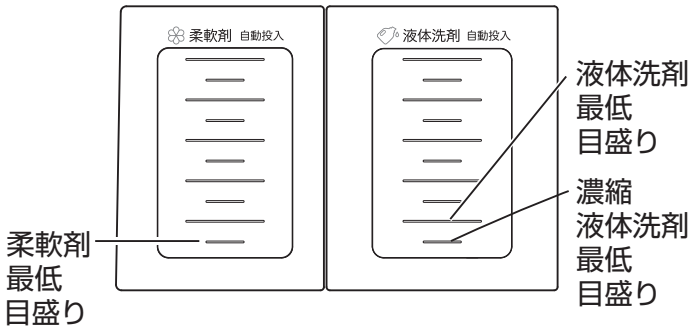
自動投入の清掃

● 以下の場合には、①自動投入タンク、②投入口、③投入経路のお手入れが必要です。
・3 か月ごと
・洗剤や柔軟剤の銘柄を替えるとき
・1 か月以上使用しなかったとき

清掃時のご注意

● 洗剤や柔軟剤はできるだけ最低目盛り以下になるまで使い切ってください。洗剤や柔軟剤が入ったまま自動投入タンクを取り出すと、多量に液だれします。

● 洗剤や柔軟剤が残った状態でお手入れが必要なときは、洗剤、柔軟剤は廃棄してください。



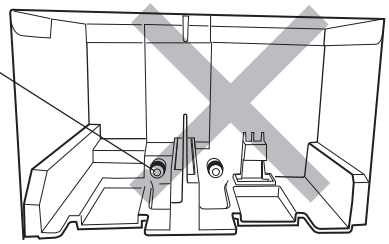
挿入口内部の清掃

挿入口内部に残った洗剤などの汚れを拭き取る

汚れがひどいときは、お湯(約 40℃以下)を使い、布や、歯ブラシなどで、汚れを落としてください。

ジョイント部

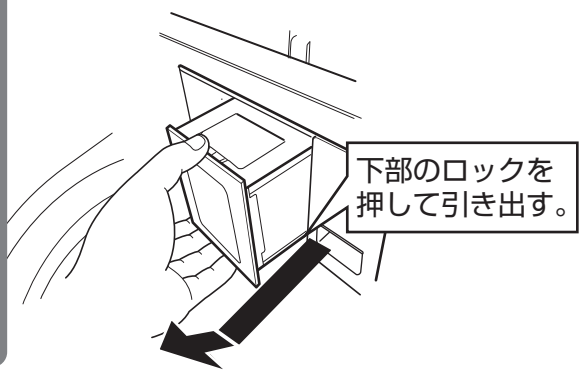
ジョイント部分にはできるだけ触れないようにしてください。



自動投入タンクの清掃

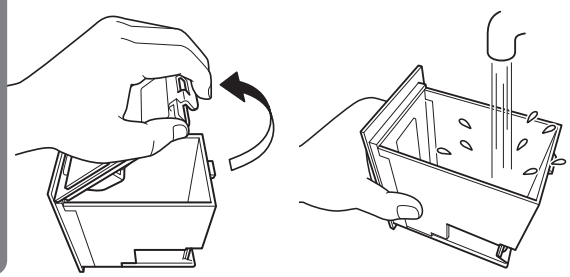
1 自動投入タンクを取り出し洗浄する

残った洗剤・柔軟剤の液だれに注意してください。自動投入タンクの底に残った洗剤や柔軟剤は廃棄してください。



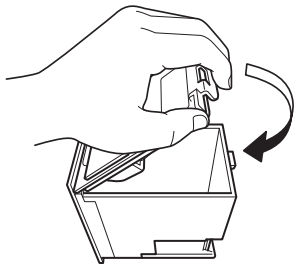
2 フタを外し洗浄する

自動投入タンクとフタをぬめりが取れるまで洗う（ぬるま湯に約 30 分ほどつけておくとぬめりが取れやすくなります。）



3 自動投入タンクのフタを閉じる

自動投入タンクのフタを元の通りにする。
※フタは確実に閉めてください。



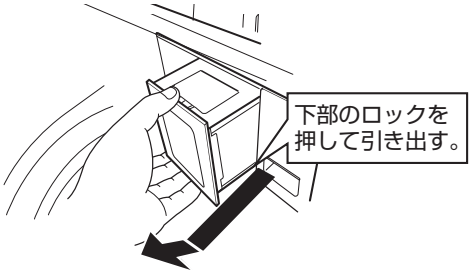
4 洗浄した自動投入タンクを収納する

自動投入タンクを奥まで確実に収納する。

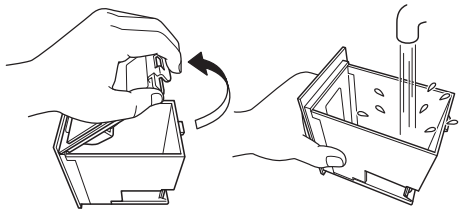
自動投入経路の清掃

1

経路の掃除を行う側の自動投入タンクをはずして、洗浄を行います。



※洗剤側と柔軟剤側の両方を別々に行う必要があります。



2

洗浄を行うタンクの下から 3 番目の目盛りまで、約 40℃のお湯を入れて、タンクを元の位置に収納します。

3

フタを閉めて、電源が「切」になっていることを確認してください。

①洗剤、または柔軟剤のどちらかのボタンを押しながら、電源ボタンを 2 秒間長押しする。

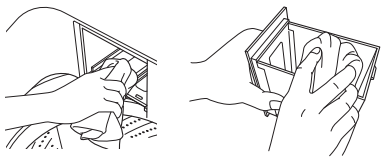
②表示部に「7」と表示されたら、スタートボタンを押して運転を開始する。

③約 7 分後に終了音が鳴り、運転終了する。

※洗浄開始後、洗浄運転を一時停止することはできません。

4

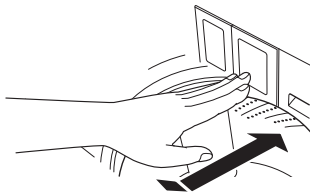
自動投入タンクを取り出し、残水を捨てて水分を拭き取る



5

自動投入タンクを元に戻す

奥まで確実に収納します。



給水口の清掃

給水口にゴミがたまると、水の出が悪くなります。水の出が悪くなったら清掃してください。

1

水栓をしめて、 切/入 **を押す**

2

ふたを閉める

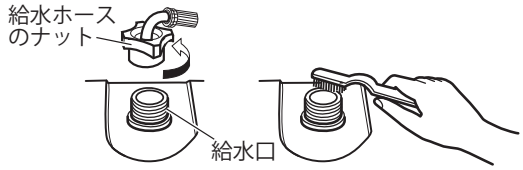
洗い **を長押しして、** スタート 一時停止 **を押す**

30 秒程度、【洗い】単独運転したあと、電源を切ってください。給水ホースをはずしたときの水の飛び散りを防ぎます。

3

給水ホースをはずし、給水口内の青いフィルターキャップの水あか、サビなどの汚れを歯ブラシなどで取り除く

残水が漏れることがあるので、注意してください。



取付けについて ➡P32

お手入れ(つづき)

排水口の掃除

月に 1 度、排水口の糸くずを取る

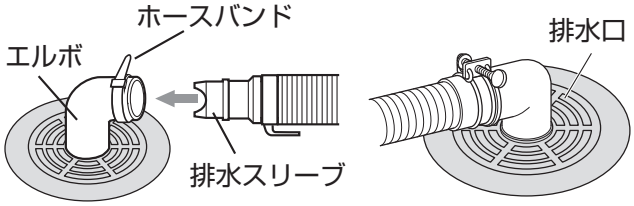
1 **排水ホースの残水を除去するため、3分間程度の【脱水】単独運転を行い、しっかり排水する**
●排水されたことを確認します。

2 **排水ホースを、排水口からはずす**
●残水が漏れることがあるので注意してください。

3 **排水口についている糸くずを取る**

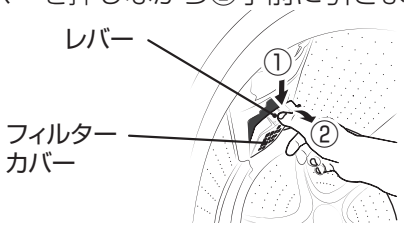
4 **排水ホースを排水口に差し込む**
●スピードコースで試運転を行い水漏れが無いかを確認してください。
➡P33

■ 排水口がエルボの場合
排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込みホースバンドで確実に固定してください。

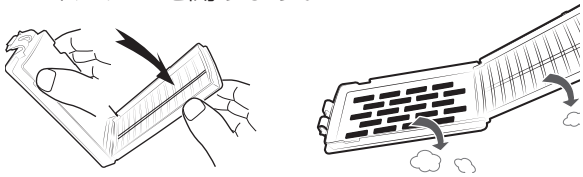


糸くずフィルターの清掃

1 **糸くずフィルターをはずす**
①レバーを押しながら②手前に引きます。

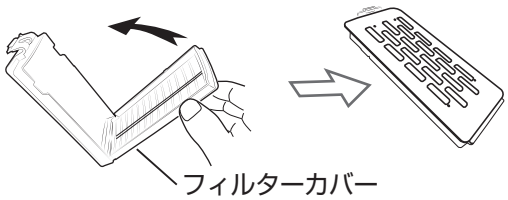


2 **フィルターを開ける**
フィルターカバー両端のストッパーからフィルターを開けます。



3 **フィルターの掃除**
たまった糸くずを取りだして、水できれいに洗います。

4 **フィルターカバーを閉める**



5 **フィルターを取り付ける**
カバー下の①ツメを挿入し②レバーがカチッと音がするまで押し込みます。

据え付け（施工は必ず、お買い上げの販売店か施工業者にご依頼ください）

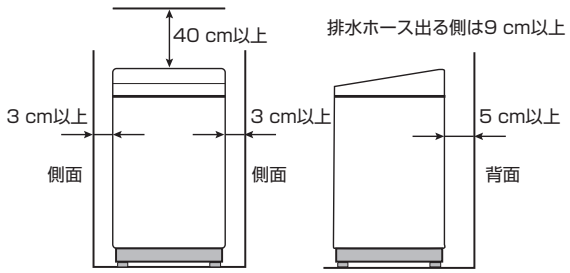
①設置場所　※丈夫な床に据え付けてください。

次の場所には設置しないでください

- 直射日光の当たる場所
- 屋外など冬期に凍結のおそれのある場所
- 給水・排水のできないところ
- 湿気の多いところ
  （浴室には絶対に据え付けない）
- じゅうたんの上など（故障の原因）
- タイルなどすべりやすい場所

設置するときの寸法関係

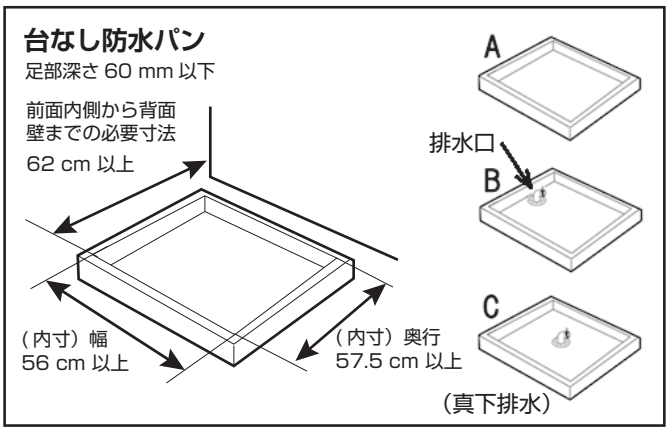
- 本体は前面を開放して、側面や背面は右図の寸法以上離してください。
- 排水パイプが出る側は壁まで 9 cm 以上離してください。
  振動や異音を防ぐためです。

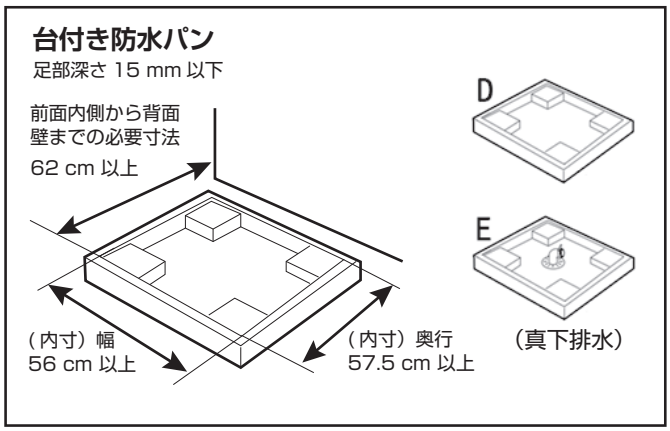


防水パンについて

- 万が一の水漏れにそなえ、防水パンの使用をおすすめします。
- 防水パン周囲の壁部分に脚が乗り上げないようにしてください。（振動、異音のおそれがあります。）
- 防水パンが設置されておらず、床が防水でない場合、洗濯機用トレイをご使用ください。

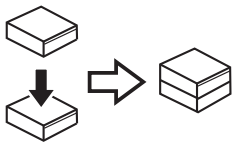
■ 防水パンサイズについて（参考）
防水パンサイズ、壁までの設置寸法を確認してください。脚を載せる台がある台付き防水パンと台の無い防水パンで、設置寸法が異なります。

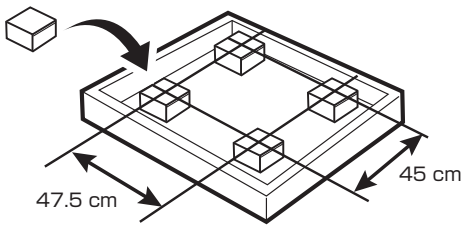




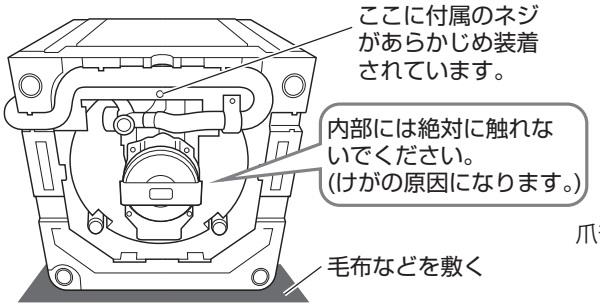
※ 上記台無し防水パンで A の排水口部がないもの、C の真下の排水口が設置されているものには、下記のような市販の高さ調整脚を必ずご使用ください。A の場合、排水経路に異常が発生した場合などに製品のモーター部分が水に触れることを防止できます。また C の場合は製品下部の干渉を防止できます。

市販の高さ調整脚　高さ 40 mm 以上
※高さが 40 mm 未満の場合は 2 枚重ねて使用してください。

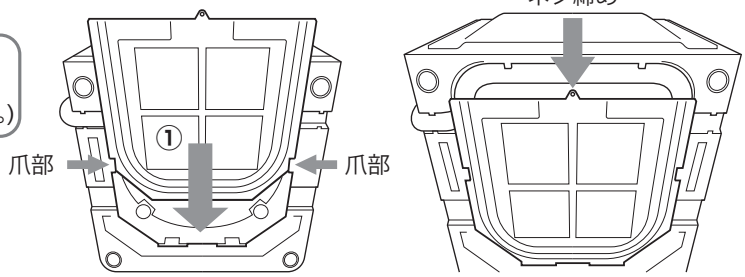




底カバーの取付　本体の下に手足が入る場合には安全のため底カバーを取り付けてください。

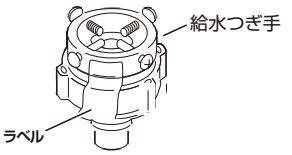


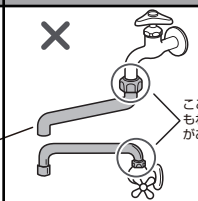
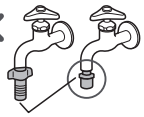
洗濯機の背面側から左右爪部の内側を通しながら止まるまでスライドさせネジで締めます。



据え付け（つづき）

水栓の確認

横水栓	角水栓	オートストッパー水栓（洗濯機用）
○	△ 16mm以上必要です	○
付属の給水つぎ手を取り付けてください。  給水つぎ手 ラベル		直接、給水ホースを取り付けることができます。付属の給水つぎ手は使用しません。

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
× 取り外す	×  ここから水もれの恐れがあります	×  取り外す 取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません
市販の給水栓ジョイントを取り付けてください。 ②本体 ①アダプター ①②③を使用 ①③を使用 ③を使用 パッキン ③給水ジョイント部 ※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		

- 上記以外の水栓部品は使用しないでください。 ツバがないと外れて水漏れするおそれがあります。
- 水栓出口先端は平面で長さは 10mm 以上必要です。
- 出口の先端が平面でないときや問題があるときは、止水水栓等に交換してください。
- 給水ホースを取り付ける前に、必ず給水ジョイント部分を確認してください。（汚れ、サビ、傷は水漏れの原因になります。取り除けない場合は、新しい水栓に交換してください。）

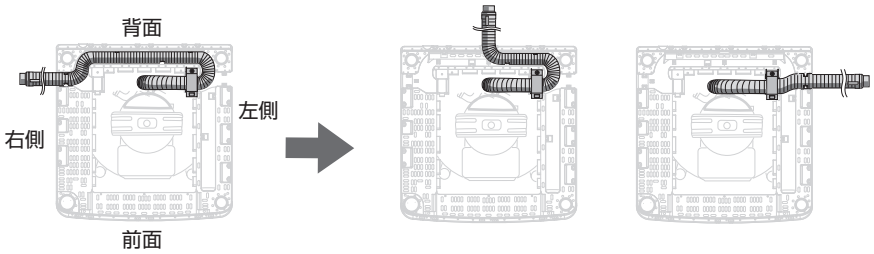
②排水ホースの設置

付け替え

■工場出荷時に、本体右側に排水ホースはセットされています。

1 前面が下になるように、段ボールなどの上に寝かせる

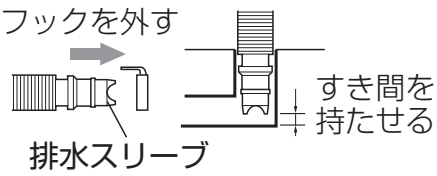
2 排水ホースを溝に合わせしっかり入れ、左側、右側または後ろ側に出す



排水口に差し込む

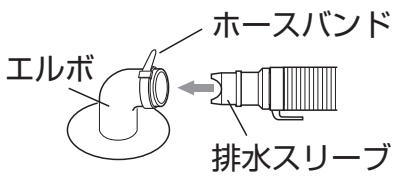
■ 排水ホース先端のフックをはずし、付属品の排水スリーブを取り付けて、排水口に差し込む

排水スリーブは排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けて使用してください。



■ 排水口がエルボの場合

排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。

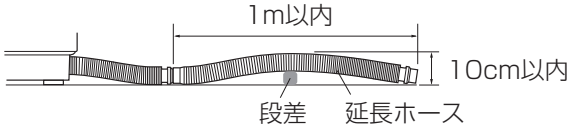


排水ホースの長さを調節する

■ ホースを延長する場合

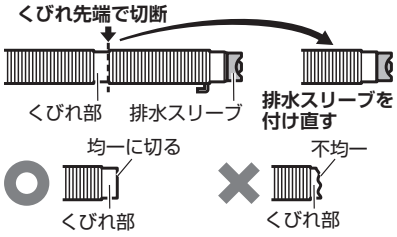
延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10 cm 以内	1 m 以内
途中で高くならない場合	−	3 m 以内



■ 排水ホースを短くする場合

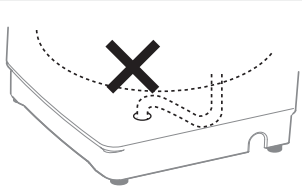
均一に切断し、排水スリーブをしっかりと付け直してください。（安全のため手袋着用をお薦めします）



洗濯機の真下に排水口がある場合（別売の真下排水パイプをお買い求めください。➡P6）

■ 排水ホースに真下排水パイプを取り付ける

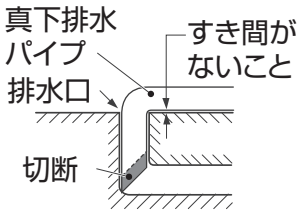
排水ホースを直接排水口に差し込まないでください。



（洗濯機側面）

■ 真下排水パイプを排水口に差し込む

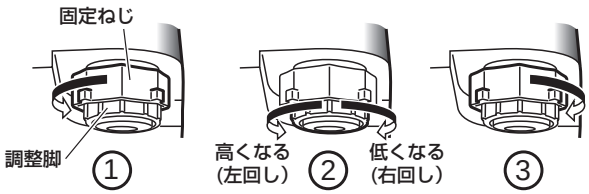
排水口のフチが平らであることを確認してください。真下排水パイプが長くて排水口に垂直に入らない場合は，先端部を切断してください。



③水平を確認する　がたつきのない設置

がたつきがないように、右手前 1 カ所の高さ調整脚を回して調整する

① 固定ねじをゆるめる (左回し)
② 調整脚を回して、脚の高さを調節する
③ 固定ねじで確実に固定する(右回し)
　確実に締め付けないと振動の原因になります。



洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認する

● 水平が出ないときは板材などのスペーサーで調整してください。

④給水ホースの接続

給水ホースと洗濯機の接続

給水ホースは付属品の新品を取り付けてください。古いものを使うと水漏れの原因になります。

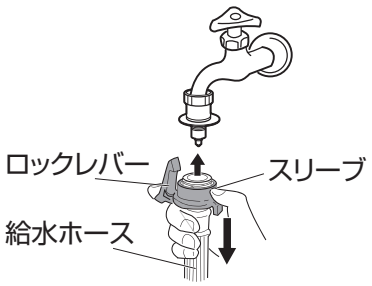
1．給水ホースのナットを水平に右に回して給水口にしっかり締め付ける
2．ゆっくりホースを引いてしっかり付いたか確認する
3．洗濯の開始時、終了時、給水ホースの接続部分に水もれがないか確認する

● 給水ホースのナットを水平でなく斜めに締めると、給水口のねじが壊れる場合があります。

水栓と給水ホースの接続

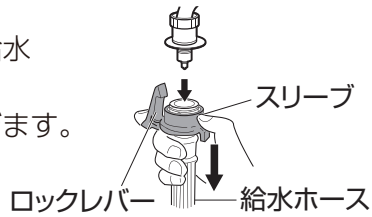
■ 洗濯機専用水栓の場合

1．スリーブを引き下げ、水栓に給水ホースを挿入し、専用水栓のつばにロックレバーをはめる。(給水つぎ手は不要です。)
2．挿入したあと、給水ホースを上下に引っ張ってはずれないか確認する。



給水ホースのはずしかた

1. 水栓をしめる
2. 洗剤の自動投入をしない設定にしてスピードコースで 洗い 運転を行い、給水ホースの水を抜く
　10 秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
3. ロックレバーを押しながら、スリーブを引き下げ、給水ホースをはずす。



据え付け（つづき）

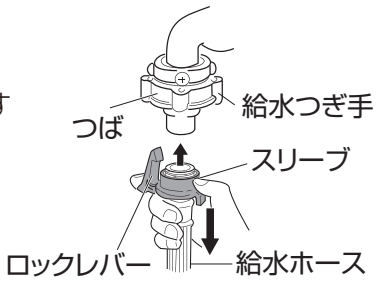
■ 洗濯機専用水栓でない場合

①給水つぎ手を水栓に取り付ける（リングのラベルはまだはがさないでください）

1．リングのネジ (4 本）をゆるめる。(図①)
2．水栓出口の径が大きい場合、リングのねじ (4 本）をゆるめて、中のガイドリングを取りはずす（図② ）
水栓出口の先端が平面でないと、水もれの原因になります。
3．水栓出口に垂直に押しつけ、水栓出口がリングの中心となるよう、リングのねじ (4 本）を均等にしっかり締め付ける (図③)
4．リングに貼り付けているラベルをはがし、ノズルを右に回して、しっかり締める (図④)

②給水つぎ手と給水ホースの接続

1．給水ホースのスリーブを引き下げ、給水つぎ手に差し込んでスリーブを離す
2．給水ホースを下に引いてはずれないか確認する
3．給水ホースが折れていないかを確認する
（以前も給水つぎ手を使用していた場合、水漏れのおそれがあるので蛇口の同じ位置にねじを固定しないでください。）



⑤アースについて

■ コンセントにアース端子があるとき
アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

■ アース工事について
安全にご使用いただくため、D種接地工事が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。（工事費は本体価格に含まれていません。）

⚠ 警告

- **必ずアースをする**
  アースしないと感電の恐れがあります。
- **水道管、ガス管には接続しない**
  感電・爆発の原因になります。
- **電話線や避雷針のアースには接続しない** 感電の原因になります。

⑥電源（コンセント）について

- **定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用。（タコ足配線をしない。延長しない）**
- **本体や、周囲のモノでコードを挟まない。（コードを傷つけない）**

⑦試運転について

1. 水栓を開く
→水栓から水漏れがないか確認してください。
2. 洗濯物は入れないで、ふたを閉めて 切/入 を押し コース を押しておしゃれ着コースを選ぶ
3. スタート 一時停止 を押し、約5分間運転をする
→異常音や、水漏れがないか確認してください。
4. スタート 一時停止 を押し、ふたロックが解除し、ふたが開くことを確認してください。
5. ふたを閉め 切/入 を押し電源を切り、再び電源を入れる。
6. ふたが閉まっている状態で、標準コースで 脱水 を長押しして脱水のみを設定し スタート 一時停止 を押す
→排水が始まるので、排水ホースから水漏れがないか確認してください。
7. 約 3 分間運転をする
→異常音や、異常振動がないか確認してください。
8. スタート 一時停止 を押し、一時停止する
→ふたロックが解除されてふたが開くか確認してください。
9. 切/入 を押し電源を切る

Q&A 洗剤･柔軟剤の自動投入について

Q ご質問	A 回答
自動投入で使用できないものはなんですか？	次のものは自動投入では使えません。手動投入でご使用ください。 ● おしゃれ着用液体中性洗剤（毛・絹用） ● 粉末合成洗剤 / ● タブレット型洗剤や柔軟剤 / ● ビーズ状仕上げ材 ● 液体せっけん（そよ風など）/ ● 容器に使用量の目安表示がないもの ● 粉石けん（手動投入する場合 ➡P11） ● 重曹は、自動投入でも手動投入でも使用できません。
洗剤や柔軟剤の銘柄を替えるときはどうしたらよいでしょうか？	次の手順で替えてください。 ① 自動投入タンクを空にしてお手入れをします。（➡P27～28） （異なる銘柄が混ざると詰まるおそれがあります。） ② 洗剤や柔軟剤を入れ再設定をします。（➡P9～10）
無くなる前に継ぎ足しても大丈夫ですか？	● 同じ銘柄の洗剤や柔軟剤であれば、そのまま注ぎ足すことができます。
洗剤や柔軟剤の基準量はどこを見れば分かりますか？	● 基準量は、水 30L に対する洗剤、柔軟剤の使用量のことです。容器の記載をご確認ください。記載が無いときや不明なときは、洗剤メーカーにお問い合わせください。
自動投入タンクが満杯の状態で何回位洗濯できますか？	《YWM-TV90P》 ● 洗剤で約29回です。(基準量が 10mℓの洗剤で標準､洗濯物が9kgの場合) ● 柔軟剤で約 45 回です。（基準量が 10mℓの柔軟剤で標準、洗濯物が9kgの場合） 《YWM-TV100P》 ● 洗剤で約28回です。(基準量が 10mℓの洗剤で標準､洗濯物が10kgの場合) ● 柔軟剤で約 43 回です。（基準量が 10mℓの柔軟剤で標準、洗濯物が10kgの場合） ※回数は目安です。洗剤、柔軟剤の種類によって異なります。
洗剤や柔軟剤の基準量を設定しないとどうなりますか？	● 洗剤、柔軟剤とも水 30L 当たりの使用量 10mℓが基準量になります。 ● お使いの洗剤や柔軟剤に合った設定をしないと、汚れが落ちなかったり、洗濯物が黒ずむおそれがあります。
自動投入設定のまま手動投入で洗剤や柔軟剤を入れて運転するとどうなりますか?	● 自動投入と手動投入の両方に洗剤や柔軟剤が投入されますので、すすぎきれない場合があります。 ● 手動投入で洗濯するときは、自動投入の設定を解除してください。
自動投入タンク・経路のお手入れのタイミングは？	● 3 か月に 1 回、または洗剤や柔軟剤の銘柄を替えるときや 1 か月以上使用しなかったときです。（➡P27～28）
洗剤や柔軟剤の残量が少なく、補充しないで放置した場合はどうなりますか？	● 自動投入タンク・経路で洗剤や柔軟剤が詰まるおそれがあります。1 か月以上補充しなかったときは、お手入れをしてください。（➡P27～28）
洗剤や柔軟剤を長期間、自動投入タンクに入れたままで大丈夫ですか？	● 放置すると自動投入の経路が詰まるおそれがあります。
タンク内の柔軟剤がゼリー状になっていたらどうすればよいですか？	● 使用できませんので、お手入れをして新しいものを補充してください。（➡P27～28）

故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上の販売店またはヤマダオリジナル商品サポートセンターにご連絡ください。

こんなとき	お調べいただくこと
運転しない	● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● ご家庭のブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 電源 切/入 ボタンは押しましたか。 ● スタート スタート 一時停止 ボタンは押しましたか。 ● 予約運転中ではありませんか。（➡P23）
水漏れする	● 水栓の形状は適していますか。（➡P31） ● 給水つぎ手リングのねじやノズルがゆるんでいませんか。（➡P33） ● 給水口のナットがゆるんでいませんか。（➡P32） ● 付属品と異なる給水ホース／給水つぎ手を使用していませんか。（➡P33） ● 給水ホースがはずれたり、破れたりしていませんか。 ● 排水ホースが排水口からはずれていませんか。（➡P31）
異常音が出る 振動が大きい	● 洗濯機が傾いたり、ガタついていませんか。（➡P32） 据え付けが不安定な場合、脱水時の振動や音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 片寄ると脱水時の振動が大きくなります。 ● ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 給水ホースが壁などに接触していませんか。 ● 排水ホースは（➡P31～32） ①正しく接続固定されていますか。 ②先端がはずれていませんか。 ③ホースのたるみが本体に当たっていませんか。 ● 電源コードやアース線が本体に接触していませんか。
柔軟剤が洗濯槽に流れ出る	● 柔軟剤投入口のキャップのつばの高さ以上に入れすぎると、洗濯槽に流れ出ます。（➡P11）
ふたが開かない	● 運転中は、ふたロックが作動します。（➡P7） ふたロックランプ が点灯していませんか。 ● 運転中に電源を切ると、ふたロックしたままになります。（➡P8） ● チャイルドロックを設定しているとふたが開きません。（➡P8） チャイルドロックランプ が点灯していませんか。

下記のような場合は故障ではありません。

こんなとき	お調べいただくこと
初めて使用するときに排水ホースから水が出る	● 工場での性能テスト時の残水です。
運転の途中で止まる	● 洗い、脱水、給水、排水などの運転切り換え時、一時的に数秒止まることがあります。
運転切換え時に音がする	● 洗濯機内部で運転切換え時に、弁などガチャッという音がします。
排水時に音がする	● 排水経路で水と空気が混じり合うためにポコポコという音がします。
洗濯物の量に対し水量が合わない	● 洗濯物によっても自動計量水量は異なります。水量が合っていないと感じられる場合は、スタートを押す前に、水量ボタンで手動で設定してください。
すすぎからスタートしても給水が始まらない	● 洗濯･脱水槽に水がない場合でも脱水から始まり、一定時間の脱水後に給水、すすぎとなります。
脱水の途中ですすぎになる	● 脱水時に洗濯物の片寄りがあると、注水してすすぎを行い片寄りを自動修正します。片寄りが直らない場合（最大３回）は、運転を停止します。
脱水が不十分	● 洗濯物の量や材質によって脱水状態は変わります。脱水が不十分と感じられる場合は、再度脱水を行ってください。
残時間表示が正確でない	● 洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安です。
ラジオに雑音が入る テレビに線が出る	● ラジオ、テレビを洗濯機から離してください。

こんな表示が出たときは

ご使用中に異常が生じ、操作パネルに下記のお知らせ表示がでた際は、下記のご対応に従ってください。それでも正常に戻らないとき、また お知らせ表示に上記以外の「E●●」が表示されたときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの 販売店またはヤマダオリジナル商品サポートセンターにご連絡ください。

お知らせ表示	ご対応いただくこと
E1	● ふたを確認してください。 ①開いていませんか。 ②完全に閉まっていますか。 ③異物が挟まっていませんか。
E3	● 排水ホースを確認してください。 ①ホースを横にかけたままになっていませんか。 ②正しく取り付けられていますか。（➡P31～32） ③つぶれたり凍結していませんか。 ④先端が水につかっていませんか。 ⑤途中が高くなっていませんか。（➡P31） ⑥長すぎませんか。（➡P31） ● 排水口や排水ホースに糸くずなどが詰まっていませんか。
E4	● 水栓は全開にしていますか。 ● 給水口の青いフィルターキャップにゴミがたまっていませんか。（➡P28） ● 断水していませんか。 ● 水道や給水ホースが凍結していませんか。（➡P37）
Un	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体がガタついていたり傾いた状態で設置していませんか。
UL	● ふたはきっちり閉まっていますか。

もしもの場合

水抜き（引越し・凍結の防止）

1 水栓をしめる

2 **30 秒間程度の【洗い】単独運転を行い、給水ホースの水を抜いて電源を切り、再度電源を入れる**
給水ホースをはずしたときの水の飛び散りを防ぎます。

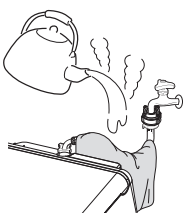
3 **30 秒間程度の【脱水】単独運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水し、電源を切ってください。**

4 **給水ホースの水栓蛇口側をはずして、ホース内の残水をバケツなどに排水する**

つぎの洗濯まではずしたままにする。
給水ホースのはずしかた（➡P32）

凍結してしまったら

1 **給水ホースの接続部（水栓側と本体側）にタオルをかぶせ 50℃以下の温水をかける**
水が飛び散る場合がありますので、タオルなどを床に敷いてください。



2 **給水ホースをはずし、50℃以下の温水につける**

3 **50℃以下の温水を約 1 リットル洗濯・脱水槽に入れ、10 分間そのままにする**

4 **給水ホースを接続し、水栓をあけて運転し、給水と排水ができるか確認する**

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けらた以下の表示を本体におこなっています。

【製造年】(本体に西暦 4 桁で表示してあります)

【設計上の標準使用期間】7 年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間と異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　JIS C 9921-4 による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	単相 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
負荷条件	負　荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ～ 0.8MPa
	給湯・給水温度	20 ± 15℃
使用時間および回数	1 日の平均使用回数	1.5 回
	1 回の使用時間	標準コースの時間
	1 年間の使用日数	365 日
	1 年間の使用回数	1.5 回× 365 日 =547.5 回 / 年

経年劣化とは　長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

修理サービスについて

● 保証書 (裏表紙)

「お買上げ日」と「お買上げ店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

● 保証期間：お買い上げ日から本体 3 年間

● 補修用性能部品の保有期間　6 年

この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後 6 年保有しています。注）補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼されるとき

保証期間中は

1. 内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

   保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
2. 保証期間を過ぎているときはお買上げの販売店またはヤマダオリジナル商品サポートセンターにご相談ください。

   修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
3. 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。

   衣類の補償等、製品の修理以外で責任はご容赦ください。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料：

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代：

修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料：

お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

● その他

商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

修理サービスについてご不明な点は、下記のお問合せ先またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

＜商品に関するお問合わせ＞（無料）

TEL 0120-258-260

受付け時間：午前 10 時～午後 7 時（元日のみ休日）

＜出張修理のご依頼＞

TEL 0570-666-533

受付け時間：午前 9 時～午後 7 時（元日のみ休日）

修理サービスサイト

https://www.yamada-denki.jp/service/repairs/

●外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can no be used in any other countries.No servicing is available outside of Japan.

仕様

種類	全自動電気洗濯機	品番	YWM-TV90P	YWM-TV100P
電源	AC100V 50/60Hz 共用	標準洗濯容量	9 kg (乾布質量)	10 kg (乾布質量)
洗濯方式	うず巻式	標準脱水容量	9 kg (乾布質量)	10 kg (乾布質量)
使用水道水圧	0.03～ 0.8 MPa (0.3～8kgf/cm)	定格消費電力	590 W	600 W
外形寸法	幅600×奥行620×高さ1065(mm)	標準使用水量	112L (標準コース時)	114L (標準コース時)
質量	41 kg	標準水量	58L (標準コース時)	60L (標準コース時)
電源電線の長さ	1.9 m			

全自動電気洗濯機　保証書

出張修理

品番	YWM-TV90P / YWM-TV100P
お買い上げ日	年　月　日
保証期間	お買い上げ日より本体 **3 年間**
お買い上げ店 住所・店名・電話	

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

株式会社ヤマダホールディングス
〒370-0841
群馬県高崎市栄町 1 番 1 号
ヤマダオリジナル商品サポートセンター
TEL 0120-258-260
受付け時間：午前 10 時～午後 7 時（元日のみ休日）
出張修理のご依頼
TEL 0570-666-533
受付け時間：午前 9 時～午後 7 時（元日のみ休日）
修理サービスサイト
https://www.yamada-denki.jp/service/repairs/

修理のお問い合わせに際して、まず<無料修理規定>をおよみください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。 お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
2. ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、ヤマダオリジナル商品サポートセンターへお問い合わせください。
3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
   (ハ) 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
   (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
   (ホ) 本書のご提示がない場合。
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
4. 保証書の規定に従って、販売店が修理をさせていただきます。(保証書がありませんと、保証期間中でも代金を請求する場合があります。)
5. この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
6. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

★ 保証書にご記入いただいた個人情報は、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
★ この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはヤマダオリジナル商品サポートセンターへお問い合わせください。
★ 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。
★ 据え付けや取り外しは専門業者へご依頼ください。お客様ご自身でおこなった据え付け不具合等については、保証対象外となります。

点検

このような症状はありませんか？
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げたようなニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 水漏れ（ホース・水槽・ホースつぎ手）
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止
事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2001 年 4 月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気洗濯機を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金 (リサイクル料金) をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

【ヤマダオリジナル商品サポートセンター】
TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号　受付時間：午前10時～午後7時(休日：元日のみ)

20330395-N60200397460
Y1